

全身にけいれんの來るばあひを述べませう。

### A、大人の場合

イ、てんかんとヒステリー 大人について適當な例を持ちだして見ますと、てんかんが一番好いけいれんの例で、次ではヒステリー性のけいれんであります。ヒステリーの場合は、はげしいけいれんはありますが、病人自身で前後の状態を知っており、夢中になる、つまりポーツとするといふことはないのです。この點では、てんかんと相異しております。てんかんの場合は全身けいれんの起る前に、頭が痛いとか、氣がポーツとして來て、夢中になり、普通ウンと叫聲を發して突然に倒れます。けいれんが始まつて、口から泡を吐き、舌を噛むため泡に血色を帯びることもあり、同時に無意識に小便を漏らしたり、大便を漏らしたりします。かくて人事不省の状態から、暫時にして意識を回復し、多少頭がグラ／＼するとか、氣分のはつきりし

ない状態で、だん／＼正常に復して來ます。これらのけいれんは前々からの状態で大抵素人にも判断がつきますから、特に我々が注意することもありませんが、てんかんは特に突然人事不省になり、倒れることがありますから、そんな病氣を有つて居るもの又は關係者は、注意と監視を怠らぬ要があります。ヒステリーは農村には少ない病氣であります。

### □、急性胃腸カタルの場合

腦或は脊髓から來るけいれんは、一々説明するこ

との無用なりと信じます故やめまして、その他の一ばん多い場合を挙げますと、男では急性胃腸カタルの初まりに、あるべき下痢或は嘔吐が不十分な場合、胃又は腸内の食物がふはい或は酸酵して、出来る毒物が身體にまわるため、けいれんの來ることがありますが、これなどは大抵、その前に多少胃腸が悪いにかゝわらず、むやみに喰べたとか、飲んだとかのためで、そはの者のひどく心配するほどのものではありません。



ハ、子癇の場合 婦人なれば前のことも考へると同時に、妊娠中に腎臓炎があるため、子癇といふ病氣をあらはし、随分大騒ぎになることがあります。が、それは前に腎臓炎の徴候、即ち頭痛がしたり、めまいがしたり、地べれがあるとか又は視力が鈍くなるとか、前徴があるものでありますから、必ず醫者に相談して置く必要があります。

ニ、腎臓病や糖尿病の悪化した場合 腎臓病を有つ人が、突然悪化した結果、尿毒症をおこしてけいれんを來すこともあります。同様に糖尿病の悪化した場合などにもありますが、そんな場合いづれも意識の喪失を伴ふもので、重篤な病徴ではあるが、幸ひに稀であります。

ホ、腦底骨折の場合 ころんだとか、樹が倒れたとかで、頭を打つて全身のけいれんがあつたばあひは、腦底骨折といふものを考へねばなりません。農村には能くあり得ることで、若し頭を打つた、小一時間も経つて徴候が回復しない、人事不

省の状態が一時間以上も續くといふばあひは、この故障を考へ、その運搬には充分の注意を拂はねばなりません。かやうな場合、からだは勿論、頭をむやみに動かさないやうに、そのままあふむけに寝かせ、安静にして自然の回復を待たねばなりません。むやみに動かした爲め、自然に回復するものを悪くすることがありますから注意を要します。

### B、小兒の場合

イ、熱のある場合 小兒はすべての刺戟に過敏なため、急激に發熱するばあひは、よくけいれんを起します。軽いものではグリツペの場合、或は扁桃腺炎の場合、その他すべて熱を出す病氣、はしかとか肺炎とか中耳炎の場合、腦膜炎や腦性痲痺などの病氣の初まり、急性胃腸カタルの初まりに熱を有つて來た場合であります。

ロ、マラリアから來ることあり 特に注意して置きたいのは、高い熱が出てけ



いれんがあり、数日のうちに小児が死んだばあひ、この國では能くマラリアから來ることがあります。時によると、續けさまに三人も四人も小児を亡くし、何が何だか分らなかつたなどいふ話は、屢々耳にしたところで、私の経験では、これが悪性のマラリアに原因することの多い事が確かであります。故にたくさん小児を有つた家庭では、マラリアの流行地にある場合、その豫備知識と注意が必要でありますから、後に説くマラリアの項を見て頂きたい。

ハ、軽い熱のあつた場合　は何を考へねばならぬか、小児は前述の通り、刺戟に過敏でありますから、蛔虫の寄生した時にも痛みのある腫物（ねぶと）が出来ても、或は皮膚病などで淋巴腺が腫れたばあひでも、同様の意味で、足にピシヨが入り、それから微菌がはひつたやうなばあひ、股根の淋巴腺が腫れ、グリ／＼が出来ても、けいれんをおこすことがあります。これもよくあることでありますが、針仕事の後には、針を不注意にそこいらへ投げ出して置き、それが小児に刺さつたため、

原因不明のけいれんとして大騒ぎをやる事が間々あります。これなど家庭の主婦として注意せねばならぬことであります。

ニ、消化不良の場合　次に大切なことは消化不良の結果、かみくだいて云へば前々からあつた胃腸障害のため、食物が異常の分解をなし、毒物が身體に廻つて、けいれんをおこすことがあります。これは大概數日前、或は二三週間前から、大便に變状のあるのが常で、下痢便ほどでなくても、どろ／＼した形のない便となり、その臭氣が平生より特に強い。さういふ状態が續いて、突然にけいれんが起るのであります。故に家庭では小児の大便に、平素から特別の注意を拂はねばなりません（下痢の項参照）

ホ、熱のない場合　のけいれんは腸の寄生蟲から來ることが度々で、俗に齒が生えるため、腸に故障がおきたりするといはれておりますが、反對にそんなことは少ないので、それは腸の寄生蟲から來ることが多いあのであります。で齒が生えるか



ら腸が悪くなり、けいれんをおこしたなど、油断してはいけません。  
満二歳以上の小児で、熱がなくてけいれんを繰り返したばあひ、これはてんか  
んを考へねばなりません。

### C、けいれんの手當

イ、大人の場合　けいれんがあつたら病氣は重いと考へ、醫者を呼ぶ必要のあ  
るは勿論であります。醫者が来るまでの手當としては衣服をゆるめてやり、静か  
に風通しのよい部屋のカマに寝かせ、頭部を水でひやしてやります。病人を運ぶ場  
合は注意して、激動を避けねばなりません。又けいれんと同時に嘔吐なども伴ひま  
すから、それを呑みこまぬやう、顔を横に向けてやります。舌を噛むやうなおそれ  
があつたら、布ぎれを口に挟んでやるか、綿を捲いて口に挟み、その綿は糸でゆは  
へて、咽喉の方へ行かないやうに、他の部分に結び付けて置きます。そのうへ皮膚

が赤くなる程度に、胸部にからしを貼るのも臨時の手當としてよろしい。そして醫  
者を待つのであります。

ロ、小児の場合　小児のけいれんはわりあい多く出くわすことで、両親を狼狽  
させるものであります。長くて十分か十五分間で止まるのが普通でそれ以上續く  
ことは殆んど少ない。そしてその爲めに直ぐ死ぬといふやうなことは極めて稀であ  
りますから、あわてることはいりませぬ。先づ小児を風通しの好い部屋のカマに移  
し、衣服を解いて、ゆるやかに呼吸のできるやうにしてやり、出来るならリスリン  
灌腸ぐらゐ施します。それから小児は大人と違ひ、からしを貼ること、そのほか冷  
すことさへ、かへつて刺戟となつて、新しいけいれんを呼び起すから、左様なこと  
はやらぬ方がよい、といふ意見を述べてゐる醫者もあるぐらゐで、要は安静にして  
自然の回復を待つといふのが、實際的でありますから、泡くつてむやみな處置を採  
つてはなりません。小児の年齢に應じ、ひまし油を用ゐて、腸内の毒物を排泄する



といふことも試みてよろしい。又時として「セメン」散を用ゆるもよろしい。

ハ、虚弱な小児の場合。わづかな熱の爲めか、或はちよつとしたことで、たびたびけいれんがある、しかもそれがてんかんでもないといふやうな場合は、その小児が虚弱で、刺戟に過敏な徴候であります。そんな小児には皮膚の冷水摩擦を實行すること、及びその状態を視て、あまり消極的でない、積極的に抵抗を強くする方法としての、運動を實行させることが必要であります。運動として體操を強いる要もありませんが、そんな弱い小児には、朝の食前に一定の道のりを、歩かせるといふことだけでも、かなりの効果があります。その他のことについては後に述べませう。

#### 四十四、不眠症

夜分床についてから睡れないといふことは、いろんな病氣の場合、病人から聞か

されることでありますが、ほんとうに睡れない、つまり少しも睡れないといふことはないもので、ねむれないといつても普通は大抵程度の問題であります。よくねむれないで、うつらうつらであるか、或は悪夢などに襲はれて、頻繁にねむりからさまされ、半睡半醒の状態にあるといふのが、一番多いのであります。これは定つた病氣でなしに、種々な故障から來る徴候と見るべきであります。

#### A、大人の場合

イ、病氣でなくて睡れない場合。それはひどい精神感動とか、むやみに心配ごとで頭を悩ますとか、就寝前に濃いカフェーか茶を飲んだとか、又はその他の飲食物で胃をふくらせてゐるとか、さういふ場合にも不眠の現象が見られますが、これなどは大した問題ではないから説明は除きます。

ロ、慢性の病氣あり平生壯健でない人。こんな人は何かの機會で、能く睡れな



いといふ状態になることがあります。前述の項につき考へ合せていたゞいて、それで睡れないやうな場合は、大した病氣感がなくとも、他に何か病氣があるのではないかどうかを、調べて貰ふ必要があります。

ハ、夜分咳の發作に悩む場合。例へば慢性氣管支カタルや、喘息もちがそれでありませぬ。

ニ、熱あるか痛みある場合。各種の病氣の初まりに、ねむれなくて同時に頭がいたいといふことは能くあります。熱に對する注意の項を参照して下さい。同様な關係で、身體のどこかに痛みある場合、これも睡れないのが當然で、説明するまでもありませぬ。

ホ、腦の病氣から來る不眠。これは精神病の初期などに現はれる徵候でありますから、あまりしつこい不眠症にとらはれて居ることを、家族の誰れかと訴へたら早く注意を促して、醫者にかゝらせねばなりません。現在の醫學の程度では、精神

病の初期なら、治療可能であります。發病して數ヶ月も経過せば、それは殆んど不可能となります。この點からいつても、早く醫者に治療をゆだねる必要がありません。

### B、小兒の場合

イ、一番多いのは胃腸の故障。夜分もし小兒が安眠しないといふ場合、両親はどんなことを考へねばならぬか。私の經驗では、胃腸の故障の初まりに、小兒は能く睡らず、身體をもがき、泣き叫びなどして、母親を困らせることが屢々あります。こんな場合は、下痢の項でもお話ししたやうに、大便に注意すること、平生流してゐるよだれが少なくなつてゐないか、どうかを観察すること、などが必要であります。これは早く注意して胃腸を回復させれば安眠するやうになります。

ロ、熱あるばあひ。次に前に大人のところでいつた熱のあるばあひ、それが輕



度で初まりでありましたら、スヤ／＼睡るのが普通でありますが高熱で苦痛を感ずる程度になると睡りませぬ。そしてそれはひどくなつた徴候と考へねばなりませぬ。

ハ、咳頻發するか痛みある場合 咳が頻發するためか、又は何處かに痛みのあるばあひも、睡りをさまたげ、充分ねむらなくなりますから、それらのことにも氣を付けてやらねばなりません。

ニ、扁桃腺と鼻カタルの場合 小兒の扁桃腺が脹れてひどくなり、呼吸道を狭ばめた結果、口をふさいで居たのでは鼻から充分に呼吸が出来ず、そのために安眠をさまたげることがあり、又鼻カタルの場合も、同様の状態になることがあります。

ホ、その他の場合 大人と同様、腦病の中でも、腦膜炎やまたは腦に腫物のできた場合、小兒は著しい睡眠困難の状態に陥ることがありますが、これは家庭で出

くわすことは稀で、いま述べて来たことにつき、注意されたら充分だと思ひます。

### C、不眠症の手當

#### イ、一般的手當

原因的にその由來する故障を調べて、その故障を除くといふことが根本問題なることはいふまでもありませんが、差詰め睡れない場合の手當をどうするか、先づあたりを騒がしくない様にする、室を暗くするのが必要です。それから飲みものなど一切やらぬやうに、腹のふくれることを避けねばなりません。

ロ、催眠劑としては 種々ありますが、普通醫者としての態度は、最初から催眠劑を與へない傾向であります。私の經驗からいつても、つまらない簡単な、乳糖といふ砂糖の一種類や、重曹といつたやうな藥の服を與へただけで、屢々ねむれたといふのがあるのから見ても、かなり變つたものだといふことが分ります。でありますから、催眠劑を用ゐるといふことは、素人としては慎むべきことで、その慣



用は寧ろ悪い結果を招く場合があるからであります。殊に無理に催眠剤を用いた翌日は頗る不愉快で、普通にねむれた時に比べ雲泥の差があります。小児の場合はその状態に準じ、原因的に手当をすることでありませう。

#### 四十五、運動障害

この項は大人についてのことは除き、小児に關することだけを述べませう。

イ、打つたか筋が延び過ぎたかの場合 小さい小児が、どちらか片方の手を動かさないのを突然發見して、母親を心配させることがあります。かやうな場合、第一に注目すべき點は、手がダラリと下つてゐて、軽く動かすと、肩や腕の關節が動くのは、關節の脱臼でないといふ證據であります。そしてそれをもつと曲げ各關節を見て、動くばかりでなく、大して小児が泣かない場合は、骨が折れてゐないといふ證據であります。故に問題はどこかを打つたのではないかといふ事になります。

或は筋をひどく延ばし過ぎたといふ様な場合は、考へられるのであります。しかしそれらは自然に治癒しますから、それ以上探索して騒ぐ必要はありません。

ロ、手がこわばつて動かない場合 ちよいと觸つて見て特に火のついたやうに泣くばあひ、これらは關節が外づれたか、骨が折れたかの疑ひをおき、速かに醫者に診て貰ふ必要があります。早ければ早い程、小児のは治りが早く、不具者にならずに済みますが、二三週間もうつちやつてゐると、元どほりには骨がつかなくなりませうから、くれぐれも注意を要します。

ハ、小児がびつこをひく場合 すでに小児が歩むやうになり、びつこをひくことします。左様な場合どんなことを考へねばならぬかといひますと、よくあるのは足部のピシヨから入つた黴菌のため股の淋巴腺が腫れた場合、そのほか足に痛みのある腫物が出来たばあひなどであります。

ニ、先天的股關節脱臼 これは極めて稀な病氣であります。小児の歩むのが



他の小兒より遅い。そして漸く歩きだしたかと思ふと、著しくお尻を突出してびつこをひきます。で特にお尻の出つばつてゐるのがこの病の特徴といへますが、六歳以内に治療すれば完全に治りますから、参考までにお話ししておきます。

ホ、慢性の関節炎　これまで能く歩いた小兒が、近來目立つて歩くのを好かない。同年輩の小兒と一緒に歩くのも遅れがちだ。そして歩き續けたあとではびつこをひくといつたやうな場合は、慢性の関節炎を考へねばなりません。これも早く治療を施せば完全に治ります。

へ、骨折か脱臼かの場合　小兒が手か足を動かさなくなつたとします。そんな時は前述の通り、各関節を動かして見て、それが多少制限されてゐても、可なり動くやうでありましたら、それは抜けたのではなしに、骨にひびが入つてゐるか、又は折れてゐることを考へねばなりません。手でありましたなら、小兒はぶら下げたまま、故障のない片方の手でさへるのが普通であります。若し全く折れた場合な

ら、兩端をつかまへ一方のを動かすと、動くべからざるところが動き、その上一種の音を聞き、苦痛の表情を現はし號叫します。そのばあひ丁寧にあやしいところを押して見ますと、特別の痛みを感じる箇所があり、骨が折れたかひびが入つたかを考へられます。これなども早く手当をすれば完全に治るのでありますから、僅なこどぐらゐに思つて、叱り付けてうつちやつといたりしますと、その子をならなくて好い不具者にしてしまいます。

此の項は農村の少年の不具者になることを豫防する警告として特に掲げましたので、詳しいことは續編を参照していただきたい。







## 一、マラリア

日本の内地でいふおこりが此の病氣の一種類であります。ブラジルには臺灣と同様、日本内地のおこりよりもつと悪性な熱帯性マラリアがありまして、比較的新しい同胞移民の發展の上に、大きな邪魔をしております。この病氣のためにどれだけ犠牲者を出しておるか、どんなに事業を妨害しておるか、更に小さく個人の家庭について考へて見ますと、どれほど悲惨な目に遭つて、人間生活の脅威を受けてゐるか、多くの確かな事實がそれを物語つておりますが、茲に一々その實例を述べることは長くなりますから他日に譲りまして、たゞ熱帯地の開拓はマラリアとの戦争である、と或人の申したことが此國に於ける我々同胞植民の發展上に、如實にあてはまつて居るといふことを申上げるに止めておきませう。

そんなら我々が熱帯國に發展するにあたり、かやうな特殊病に對して、ふるい植

民者諸君のやうに、どうしても肉弾戦は避けられないか、そして多くの犠牲者を出さずには濟まないかどうか、實際上に立脚して私の研究したところでは、單なる個人の立場から考へても、又現在の進歩した知識を土臺とし、最近在ブラジル日本人同仁會で調査した結果からしましても、容易にこの災厄から免れ得る途は確實に存在するのであります。即ち文明國人として熱帯地開拓の理想を實現し、同時に生活の安易を計り得ることは容易なのであります。

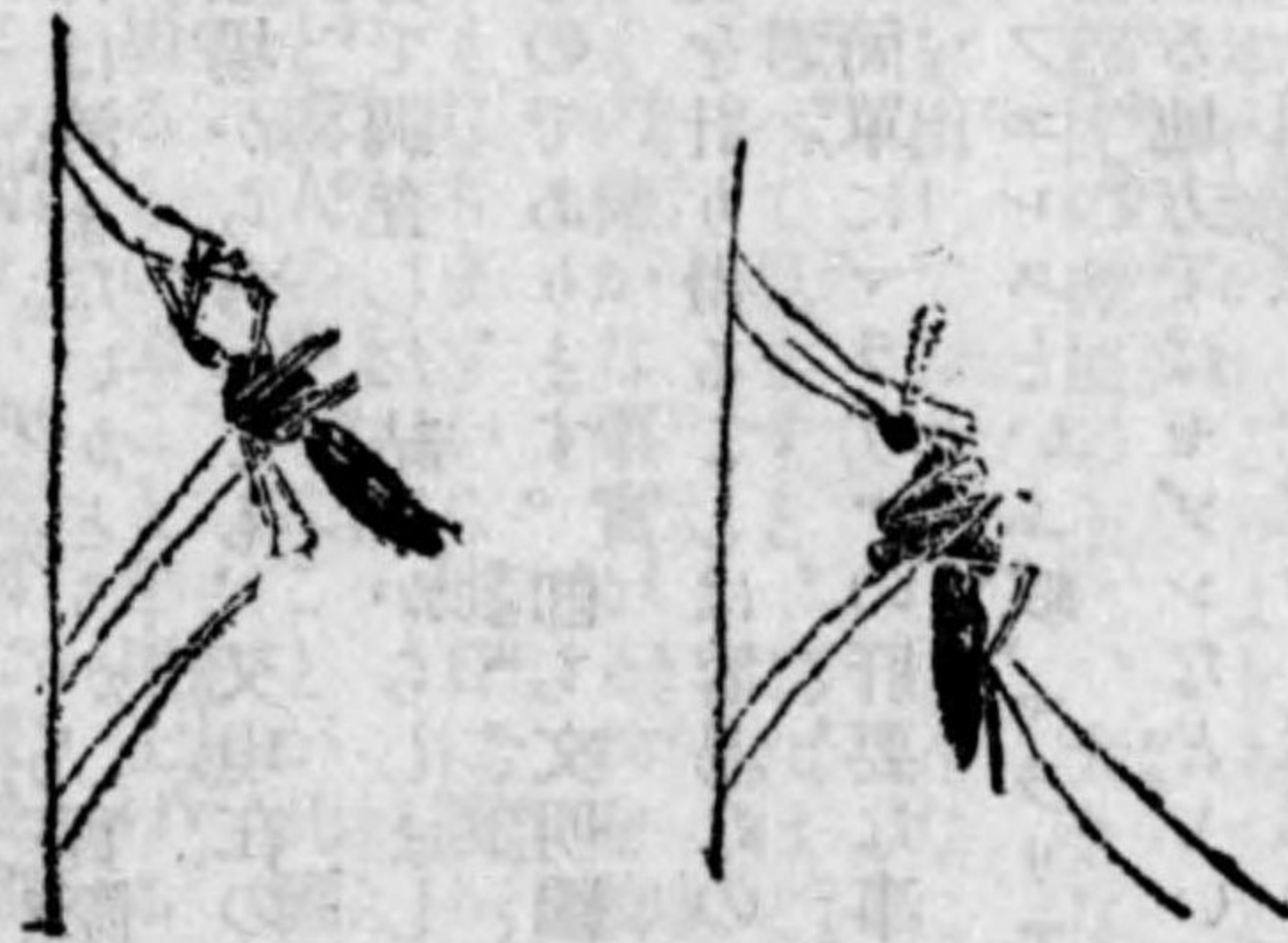
以下簡単にマラリアの肝要な事柄について述べませう。

アノフェレスといふ蚊、マラリアは此國ではマレタといつた方が通りがよろしい。また或る地方ではセゾンなどといつております。アノフェレスといふ蚊の媒介によつて起る流行性の熱病で、發病は有毒なアノフェレス蚊から刺され四日乃至十日ぐらゐに出て來ます。時には二十日又はそれ以上も經つてから發病する場合もあります。



蚊の毒無と蚊の毒有

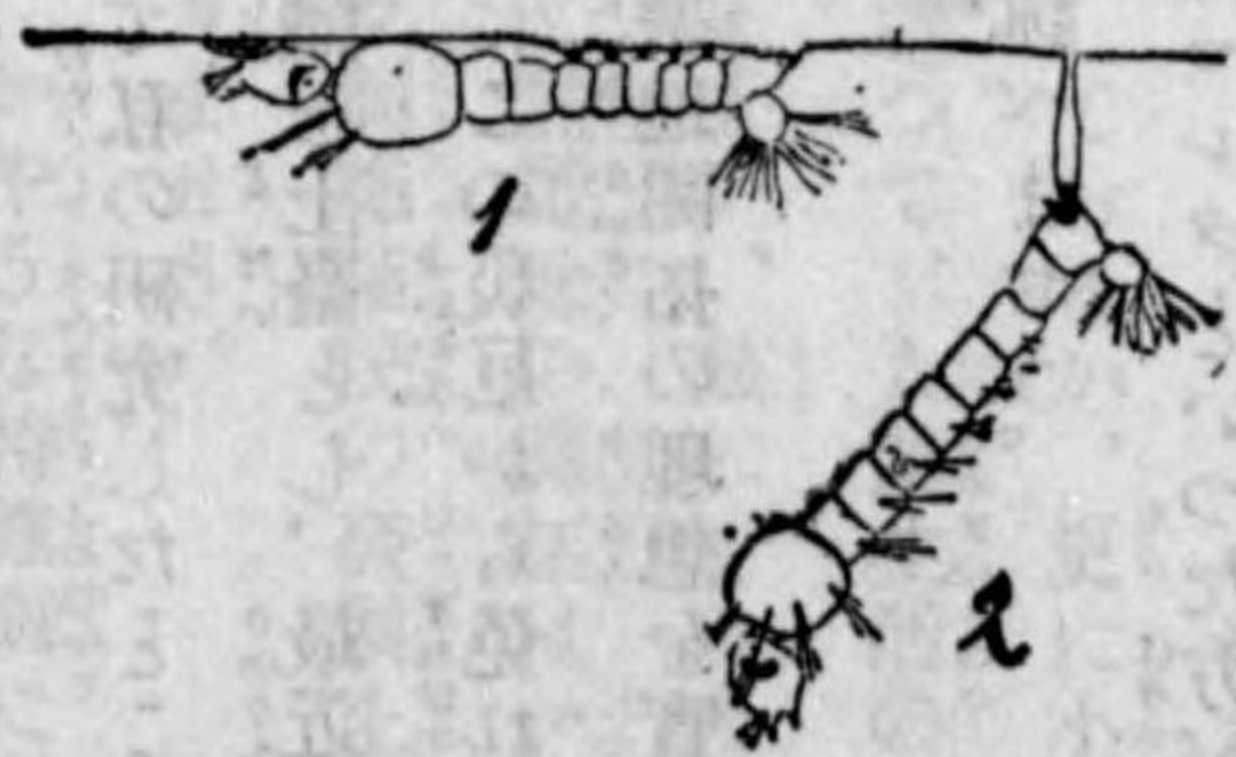
▲これは壁に止つた姿勢、尻を著しく持ち上げ壁の面に角度を形成してゐるのは有毒、平行に止つてゐるのは無毒



毒有 2

毒無 1

▲そこいらの水溜りからホーフラを採集瓶中の水に投入し、其の姿勢で種類をきめる。(1)の如きホーフラのある土地は危険なり。



スレエフノア 1 (毒有)

蚊の通普 2 (毒無)

ラ フ - ホ

A、マラリアの徴候

イ、發病前に感ずる徴候 としては、からだが無となくだるかつたり、時々ゾクゾクする軽いさむけを感じたり、又頸筋から脊にかけて異常な感じがあり、足がひえて特殊の感じを覚えることもあります。

ロ、第一回の發作 そんな徴候があつて、突然ガタ／＼とふるへがつき、さむけを感じます。その間が小一時間。次で灼熱期といつて、身體がポカ／＼あつくなり、熱が四十度近くにのぼります。それが二時間ぐらゐ續いて、こんどは發汗期となり、てうど湯上り見たいに汗を出します。そうして熱が下り一回の發作が終ります。

ハ、三日熱マラリア その翌日は何のこともなしに、三日目に更に同じことを繰返すのが、三日熱マラリアといふ方の種類の徴候であります。實際上では最



初四日ぐらゐ熱がつゞき、しかも前述のやうなふるへがあまりなく、キニーナの服薬で一時おさまつて、幾日かの後に再發します。

ホ、再發時の前と同様つゞいて熱の出ることがあり、又は一日おきになつて來ることもあり、じわ／＼と熱が出てふるへがなく、幾日も高い熱がつゞき、殆んど腸チブスとあまり區別し兼ねるやうな状態のも随分多いのであります。又極めて激烈なものでは、腦の徴候がひどく、腦膜炎のやうな状態を呈して來ることがあります。小兒などは殊にさういふのが多く、又いきなり嘔吐をもつて始まる場合なども屢々で、日本から來て間もない、無經驗な人は胃腸の病氣と思はれることもあります。

へ、一層激烈なものでは、身體が著しく黄色くなり、葡萄酒色の小便を出し、チブスの重症のものゝやうに、人事不省に陥り、中には頑固な嘔吐などを併發して、早速充分の治療を施さないと、往々死亡する例があります。こんなのは屢々

再發を繰り返さばかりでなく、平生の攝生が不充分的結果、輕症だつたものを惡性に變化したのが多くあります。

ト、アメーバとの合併症 マラリアは便秘するのが普通であります。稀には赤痢やうの徴候を伴つて來ることもあり、この場合は多くアメーバ赤痢の合併せるものと、考へた方がよろしいように私は經驗しております。

チ、慢性マラリア 以上は急性症の大體を述べたのであります。慢性の方はどんな経過をとるかと申しますと、急性症は大概三四日の服薬でおさまります。が病原體は身體の奥（殊に脾臓内）にひそんでゐて、少し無理に働いた機會、又は水に入つて寒い目に逢つた場合などに、再三發熱を繰返し、しだいに貧血して來るのであります。そして、普通の十二指腸の場合などゝ異ひ、顔色はきたない黄色が、つた色になるのを特徴と申してよろしい。それから容易に息切れがして、僅かの仕事にも汗がたくさん出て、疲れ易くやつて來ます。かやうな人の腹部を診ますと、



多く左の横腹に脾臓の脹れたのを、腫物として觸れることが多い。これは殊に小兒に多いのであります。

リ、婦人とマラリア 婦人でありますと、この病氣が妊娠前に治つてゐない場合は非常に危険で、しばしば流産があり、更に危険なのは後産の時、胎盤が出たすぐに、元來なら出血は迅速に少なくなるものを、反對に止まらないで、大出血をなし、その結果死亡する例が可成り多いのであります。で我々の経験ではマラリア流行地方の婦人の死亡高は、その流行の程度を推測する標準となるのであります。又、小兒は年齢の幼いほど危険で僅に發病四五日で死亡することが往々にしてあります。その場合はいれんが先に來たりして、どんな病氣か知らずに、醫者に診てもらふひまさへなく死んで了ふことがあり、熱病流行地で小兒が多く死んだといふばあひ、我々は略マラリアだといふことを斷定するのであります。これは同様に熱病でもチブスとは反對であります。

## B、マラリアの影響

イ、マラリアの死亡率 どのくらゐの人間がこの病氣で死ぬるか、手近な例で見ますと、オウリニヨスといふ町の附近の、日本人集團地での流行時（千九百廿五年）その町の墓地の新佛は主に邦人の死亡者であつた、といふのでも大概想像がつきます。そこで實際死亡數を數字的にあげて見ますと、病人の百人中の七人が直接マラリアで死んだ數になつておりますが、その實治りきらぬうちに、他の病を發したときは、抵抗力がない爲めその病氣に打ち負かされて死亡する、それは婦人の例を述べた、そのやうな場合を指すのでありまして、それらを計算に入れるなら、かなりな數に達するのであります。

ロ、勞働に及ぼす影響 古い植民者で向ふ見ずの連中は、マラリアをやらぬ者は人間でないくらゐにいつて居るし、マラリアぐらゐは朝飯前だ、これくらゐの病



氣をこわがつてゐて發展が出来るかなど、鼻いきの荒いのもをります。そんならマラリアが實際の勞働に、どのくらゐの影響を來しておるかといひますと、前掲オウリニヨス近傍で調査したところによれば、内端に見積つて一年間の勞働日數の三分の二は之が爲め失はれており、各人の勞働能率の上から考へたなら、更にひどい損失のやうであります。何故なれば流行地の農業者はフラ／＼して働いてゐるからであります。

ハ、經濟上の影響 従つて經濟上の影響が如何に大きいかは説明を待たずして想像されようと思ひます。甚しい例は一村擧げて事業に失敗し、全滅離散したやうなものも各所にあり、又醫藥の料に有り金を全部費ひはたして、治療を續けることも出来ず、家族みなフラ／＼した身體で、その日の食にさへ差支へる状態に陥つたものも珍らしくありません。

ニ、現に此状態は繰返さる 以上のやうな状態は日本移民が創まつて十幾年、

各所で、んでに遭遇せる事實であります。世間に發表されなかつた爲め、後續部隊なる諸君に、充分な印象を與へることが出来ず、その結果は現在に於ても、尙ほ且つ繰返されつゝある悲むべき状態なのであります。我々の望むところは、過去の貴重なる犠牲者の經驗に鑑み、將來は再びかやうな轍を踏ましたくないといふことで、この編の主意はつまりそこにあります。次に豫防に對する方策を述べませう。

### C、マラリアの豫防

#### 1、珈琲園就働中の場合

珈琲園耕地就働中にマラリアが發生したらどんな處置をとつたら好いかと申しますと、キニーナ〇・二五グラムの錠劑を、朝、晩と一粒宛一日二回連續服用します。流行の季節は十一月末から一月二月が多く、次で三月四月、五月から下火となるのが普通でありますから、流行がはじまつたら周圍の様子を見て、一月と二月は續いて服用し、三月と四月は前の分量と回数で三日服ん



では三日休み、キニーナで胃を損することを防ぎながら、充分發病を豫病し得ると信じます。キニーナ〇・二五グラムの錠劑一粒宛一日一回連續服用は、大流行地では豫防不確かでありますが、私の調査では服用するとせざるには、病氣の状態乃至死亡者數に大きな差があり、要するに服用した方が有利な状態なのであります。

□、獨立せる植民の場合　獨立して植民地生活に入つた場合マラリア豫防にどんな注意が要るか

1、土地の選定　第一に住む地點の選定であります。河に近いところは避けねばならないので、大きな河の近いほど病氣がひどいのであります。河の近くの小流れ、水たまり、それから八百米突以上距たつたところで、高い場所の、開かれたる周圍に森のない、風通りのよいところに、必ず家屋を建てねばなりません。

2、家屋周圍の清潔　家の周圍二十米突四方はきれいに草を生さないやうにしそれより外の近傍の土地も切り開いてやぶを生やさないやうにする事、又近くに不

注意に水たまりを作らないやうにせねばなりません。

3、バスト(牧場)とマンゲエロン(豚飼育場)　牧畜はマラリアの豫防に非常に

大切な關係を持つて居ります。それは蚊の性質として、飼養されてゐる獸畜に蝟集して吸血する結果人家を襲撃する有毒蚊の數が少なくなるのとそれらの獸類に依つて踏み荒らされ、雜草を喰ひ荒される爲め自然的に其の附近に叢がなくなり蚊のかくれてゐる休み場が無くなる、此二つの理由で當然あり得るマラリア流行から免れたり、感染程度を減弱されたりして、知らぬ間に多大な利益を得てゐるのであります。牧畜に興味のない同胞植民者は初期の開拓時に牧畜を考へない結果私の目から見ると大きな災害を知らずくの中に入れてゐるやうであります。

ですから私は初期の植民者に最初からバストを作りマンゲエロンを設ける事を経済の點からばかりでなく熱帯地の風土病豫防の上からも是非お勧めしたい。

マンゲエロンを造る注意事項、山を伐採した當時、窪地を挾んで柵を作る事と小



流れを挾んで圍をする事は絶對にしてはならぬ、それは此國では山伐り當時なかつた水が少時してから永久の流れがその窪地に出来、それをささえる結果上方に濕潤地が出来てマラリア流行の原因となるからであります。それ故此國ではすべての流れをさへぎる人工的の工事は法律で禁止されて居ります。すべて是等は衛生上の不良條件を作らせない主意から来て居りますから植民者自身でそれを避けねばなりません。

#### 4、藥物の豫防法

は前に述べたところに従います。

#### 5、燻烟法

香りの高い草、揮發性成分を有つ草を燻すことも、蚊を追拂ふ手段として相當に効果があります。蚊遣り線香など此點で可なりな價値を有つてお

ますが、近頃この國の衛生局では硫黄燻蒸法を奨励してをります。

### D、マラリアの治療法

種々な方法があり、種々な藥品がありますが、結局詮じつめたところをいひますと、一番優秀なのは鹽酸キニーネの内服療法といふことに決定しております。

#### イ、大人の場合

キニーネ〇・二五グラムを三時間毎に、一日五回、發病當初

熱の下るまで一週間持續します。その後は一回一錠宛一日四回、三日服藥して三日休藥します。そして二ヶ月その方法で續け服藥するのであります。それにより大抵の熱帶性マラリアは治るのであります。それでも尙再發感染を防ぐことは不可能であります。でありますから不健康なやうなところに居を占める人は、更に河なり小流れなり水たまりの近くから後退し、安全地點に避けねばなりません。

#### ロ、小兒の場合

小兒は最初、連續せる嘔吐で發病する場合がありますから、

已むを得ずキニーネ〇・二五の注射薬を一日一回から二回行ひ、熱が下ると同時に苦味のないキニーネの種類で、エウキニーネを年齢に應じて與へます。當歳——〇・一グラム。二歳——〇・二。三歳——〇・三といつた工合に七、八歳の小兒まで漸



進的に増して與へる。即ち右の一日量を一日三回乃至四回に分けて服ませるのであります。小兒は比較的に胃腸の健全なせいにか、キニーナで胃を損することはすくないから、連続して廿日から一ヶ月も服ませると大抵全快します。

#### E、マラリアに罹つた時の攝生

要するに勝手にうまいものを喰べ、ブラ／＼と働かずに服薬しておればよいのであります。無理に働いて抵抗力を弱くするのは、慢性になる傾向を助長させるばかりでなく、過度の勞働は病を悪化させ、不幸な結果を見ますから、養生法からいふと極めてせいたくな病氣で、ちやうど肺病患者見たいな養生法を採らねばならぬのであります。この古い連中がいふやうな、果物が悪いの、青いものが悪いのといふのは全く間違ひで、たべたいものは何でも喰べるといふのが養生法なのであります。

最後に申添へて置きたいのは、マラリアに對しては諸君が、日本人特有の突貫をなさるといふことであります。

## 二、赤痢

血液と粘液の交つた下痢を徵候とする病氣を赤痢と云つて居りますが、是れには二種類あります、即ち一つは母國にある赤痢と同じ種類のもので細菌性赤痢と云ひ次はアルーバ赤痢であります。

### I、細菌性赤痢

赤痢菌と一般に云はれてゐる數種の徵菌が人間の腸内に繁殖して發生する病氣である。



A、細菌性赤痢の徴候

イ、急性症 最初寒氣があり全身がなんとなくだるい様な感じがして腹部全體に痛みを訴へ嘔吐が伴つたりして此病氣に特異な下痢が始まります。

ロ、下痢の回数 は一日十回から五、六十回に及び、烈しい場合は百回近くに達する事がある。

ハ、便の性状 は粘液に血液が交つてゐて殆んど普通の大便を見ない。重いものは殆んど血液ばかりの様なのや、肉の腐つた様なものを少量づゝ排泄します。

ニ、俗にしぶり腹 は此病氣の特徴で便に行く少し前に可成り烈しい痛みがあつて、便の出たあとも尙残つてゐる様な感じがして肛門部に可成り煩はしい痛みがあります。時には便所に行き度い様な氣ばかりで何物も出ず便秘に近い状態となる事もある。

B、細菌性赤痢の合併症

ホ、發熱 急性症では初めの一日乃至三日間位は三八度乃至三九度餘の發熱があり殊にこの發熱が大人の血性粘液下痢症に伴つてゐる場合は細菌性赤痢と斷定してよろしい。つまり赤痢症で初め熱のあるものは傳染力も強く危険な赤痢であると心得ねばなりません。

最も普通なのは直腸下部即ち肛門直ぐ上方に潰瘍の出来ること多く、又最少上方へ大腸の潰瘍が破れて腹膜炎を起す事もある。又大腸の上部即ち小腸に此の病氣が來ることもある。

是は大概結果悪く死亡の原因となります。又流行地で其部落で赤痢が全治した後脚氣の様な手足の麻痺を以て來る末梢神經炎と云ふのが可成り多い。合併症の急激な場合は全然手足の運動が出來ない様ながあります、そして回復期に現れて來る



のが普通であります。悪性(あくせい)のものは心臓衰弱(しんざうすうじやく)や脳膜炎(のうまくえん)を發生(はつせい)して死亡(しほ)する事(こと)もある。

### C、慢性(まんせい)症(しょう)

普通(ふつう)は急性(きふせい)症(しょう)の病勢(びやうせい)が弱(よわ)つて慢性(まんせい)症(しょう)に移行(いこう)するのが多(おほ)いのであるが、初め(はじめ)から注目(ちゆ)される程(ほど)の熱(ねつ)もなし、便通(べんつう)の回数(くわいすう)も僅(わずか)かに一日(いちにち)五(ご)、六(ろく)回(かい)位(くらい)、大便(だいべん)の性状(せいじやう)も次項(つぎ)のアメーバ赤痢(せきり)と殆(ほと)んど變(かは)らない様(やう)なものもあるが、是(こ)れは殊(こと)に流行(りゅうこう)の終(おひ)り頃(ころ)に感(かん)染(せん)したものに多(おほ)い。

尙(なほ)流行(りゅうこう)上(じやう)危険(きけん)であるのは健康(けんかう)に見(み)える人(ひと)で此(この)微菌(はいきん)を保持(ほぞ)してゐる者(もの)で學問(がくもん)上(じやう)、菌(きん)携帶者(けいたいしや)又は保菌者(ほきんしや)と云(い)ひ、斯(か)る人(ひと)が新(あら)たに流行(りゅうこう)の種子(たね)を散(さん)布(ぷ)する事(こと)になります。

### D、アメーバ赤痢(せきり)と何(ど)うして見(み)分(わ)けるか

#### I、最初(さいしよ)の發熱(はつねつ) 發病(やまひ)の初(はじめ)めに下痢(げり)と共に熱(ねつ)があつたら必(かな)らず細菌性(さいきんせい)赤痢(せきり)と定(さ)め

て、もつと良(りやう)性(せい)なアメーバ赤痢(せきり)でない事(こと)を考(かん)へ早速(さつそく)の警戒(けいかい)と手當(てあて)を怠(おこ)つてはならない。

#### ロ、大便(だいべん)の性状(せいじやう) 全(ま)く腐(く)り肉(にく)の様(やう)な大便(だいべん)か、血液(けつえき)が多(た)量(りやう)な場合(ばあひ)はアメーバより

も細菌性(さいきんせい)赤痢(せきり)である(と)考(かん)へねばなりませぬ。

#### ハ、一般(いぱん)の徵候(ちやうこう) 病氣(びやうき)の始(はじめ)つて間(ま)のないのに割(わり)合(あ)ひに重(おも)く苦悶(くもん)の狀(じやう)が周圍(まわり)の人(ひと)

人にただのものではないと云(い)ふ事(こと)を思(おも)はしめるものは便(べん)の性状(せいじやう)がアメーバ赤痢(せきり)の便(べん)と大(たい)した變(かは)りがなくても細菌性(さいきんせい)赤痢(せきり)と斷定(だんてい)して早速(さつそく)赤痢(せきり)血清(けつせい)の注射(ちゆうしや)をせねばならぬ。

#### ニ、合併症(がっぺいしやう)に依(よ)つて 此(こ)の病氣(びやうき)の治(なほ)りがけに脚氣(かっけ)に似(に)た手足(てあし)の痲痺(まひ)やもつとひ

どくて運動(うんどう)が不能(ふのう)になり永(なが)らく全(ま)く床(とこ)に就(つ)いて居(を)らねばならぬ様(やう)な人(ひと)があれば、それは細菌性(さいきんせい)赤痢(せきり)であつたと斷定(だんてい)される。

#### ホ、アメーバ赤痢(せきり)と一(しよ)緒(じよ)になつた場合(ばあひ) 是(こ)れは割(わり)合(あ)ひに多(おほ)いのでありまして、重(おも)



い細菌性赤痢の徴候が薄らいで後、慢性の下痢が続いて不注意に見た場合は全然ア  
 メーバ赤痢であると考へられて、遂には部落全體に流行の原因になり、世間に案外  
 な不幸をもたらす事になります。

### E、細菌性赤痢の死亡率に就いて

この病氣は私の調査に依つて、新來者が到着早々罹病して多數の犠牲者を出して  
 る事がわかりました。そして同じ場所に居る古參者は殆んどない。是れはどうか  
 せねばならぬと當局にも色々意見を書いてやつて居りますが、結極は個人々々の  
 問題になるから、その注意を喚起する爲めに如何に夥しい死亡者を出してゐるかを  
 次に述べて見たい。

ノロエステ線サンタマリナア耕地の例、新來同胞十一家族人員五十八人（一九二  
 七年十月）其内この病氣にかゝつた者十六人で死亡者七人でありました。此耕地に

是等の人々が到着した四日目から急激なる流行が始まつて各戸にバタ／＼と病人が  
 出來、毎日の様に死亡者が續き、或日の如きは二個の棺を送り出した事さへある、  
 丁度私は此の騒ぎの眞最中に出會して直ちに治療に従事したのであつた爲めに割  
 合迅速に流行が終息し人々の非常なる不安におそはれてゐたのが漸く愁眉を開く事  
 が出來た。

此事實を皆様はどう見られますか。この調査の結果に依りますと罹病率が四人に  
 對する一人餘りの割合で死亡したのは殆ど半數近くの割合であります。日本内地の  
 赤痢は割合に性質が悪くても四人に一人、即ち二五パーセントの死亡率であると云  
 つて居りますが、此國に於ける新來同胞の死亡率は更に高く五〇パーセント近くに  
 なつて居ります。是れはほんの一例に過ぎませんので、あそこの耕地、此處の植民  
 地と其後の調査で同様の實例が現はれて來た。それでは何故世間に知れなかつたか  
 を尋ねて見ると、新來諸君が餘り周囲と關係がなく又到着早々の不馴れや繁忙やら



で他へ通信せられなかつた結果である様です、それ故に他人事ではありません。

#### F、傳染の経路

この病氣は消化器傳染病と云いまして口から微菌が入つて腸内に繁殖し病氣が發生する、つまり病氣の門戸はたつた一つしかありません。どうしてそこに微菌が持ち來たされるかと申しますと、

イ、直接手から 八九分通りは直接手指に依つて持つて行かれます。近い所では病人を世話した人の手が患者によつてよごされた便器に觸れ、衣服寢具を扱つた結果、微菌に附着した手が食事の時に自らの口内に運ばれる。もつと具體的に申上げると其よごれた手でパンの一切れを喰べる場合、オセンベの一つを嚙む時など、直ちに微菌が侵入して行く事は誰にでも了解が出来ませう。一寸離れた所では同郷の知人や、懇意な人が見舞に來た時、饗應の意味で出された食物、お茶、コーヒー

それらの器物や茶碗のふちには驚く勿れ、その家の主婦の心をこめた危険きはまる微菌が附着してゐるのであります。「どうぞおあがりなさい」と出された食物やお菓子には既によごされた家人の手がさわつてゐるのでありますから、まるで自殺の短刀でも突きつけられた様な恐ろしい事が平氣で行はれてゐるのであります。

ロ、食物から 流行の時にはすべての煮たきしない食物は前に云つた様な事情で危険な微菌が附着してゐると警戒せねばならぬ。一度焼かれたパンと雖も自然手がふれてゐるのでありますから同様の警戒を要します。

ハ、蠅が媒介 食物が不注意に開放しの戸棚に入れてある場合、不潔物を好む彼等の足には無数の微菌を附着して、それを更に食物の上に置いて行くのであります。

ニ、飲料水からの傳染 自然の流水や、構造不完全な井戸などで、一旦附近の病人の糞便に依つてよごされたものを不注意に飲んだ場合、勿論傳染するのは當然



でありませんが是れは想像したより割合に少なくあります。

以上は直接の原因であります。

G、誘因となる諸種の要件

イ、食物の不攝生 によつて胃腸を弱めてゐた場合、例へば新來者の小兒の多くは到着早々物めづらしく、ミリヨ（唐蜀黎）やマンガ、又年中絶へないマモン其他の果物をやたらにむさぼり食ふ事が多く、それらが誘因の主なものとなつて居ります。

ロ、船内生活の疲勞の結果、身體の抵抗力が弱くなつてゐると云ふ事が特に古參者になくて新來者ばかり此病氣の慘害を受ける事が、氣候に馴れないばかりでなく、そう云ふ事が考へられます。

ハ、寝冷と過勞 寝冷だとか、到着早々むやみにあせつて仕事をする結果の過

勞、それらの不攝生が此病氣に罹り易い條件をつくる事になる、最後に傳染する事情を縮めて云へば不潔や食物の不注意、不攝生及過勞、是等が病氣に罹る要件となるのである。それで次に豫防の實際方法を述べよう。

H、個人的豫防

イ、病人のある家では 便は必ずあらかじめ掘つた穴に深く埋めるか若くはクレオソナー（消毒藥）を入れてある便器にする事、看護する者は一人と定め、むやみと他の人は近付かぬ様にせねばならぬ、病人の使用した飲食器は必ず煮湯をかけて消毒する事、又衣服寝具は交替に日光消毒することが必要である、すべて病人に接した物品には有毒の微菌が附着してゐるものと心得て取扱はなければならぬ。

ロ、一番大切な個人的豫防の方法は食事の前には必ず手を洗ふ習慣をつける事である。甚だ簡單であるが是れだけで九分九厘迄豫防が出来得る位である。實際



流行の場所に臨んで新來諸君の實狀を調べて見ると、到着早々で臺所が整理されてなく、家中が亂雑になつてゐて其上に病人をお母さんも世話すれば娘さんも世話する、そしてそれらの亂雑な諸道具を勝手にいちるのであるから病菌傳播には誠に都合の良い状態になつてゐる。ですから第一是れを改めねばならぬ、即ち到着早々臺所を整理する事と、不潔にならぬ様あらかしめ用意をして、皆んなで水を充分に使用する様にせねばならぬ。

ハ、他人に飲食物を出さない事 度びたび申しますが是れが近所に病氣を振り播く原因であるから必ず實行せねばならぬ。

ニ、近隣の人々 は前述の如く、蠅による傳播、貸借した器物、斯るものに依つて隣から病菌が運ばれる、それに手が觸れて病菌が口へ入るので、必ず食前に手を洗ふ事、唯の水でも良いが石鹼を使へば尙結構である、石鹼をおしめば藥屋の拂いが多くなる」と云はれてゐる位であります。是れが農村の比較的多い赤痢

やチブス等の消化器傳染病が何れも手の不潔から來るので、そんなに言はれる様になつたのである。

尙個人的豫防として新來の人々は特に船中で胃腸を弱めない様、身體を弱らせない工風が必要であると共に到着地の移民收容所及汽車中で馴れない飲食物、果物及其他のものを過食せぬ様に注意する事が肝要であります。是れ等のことは比較的平凡であるが到着早々の不幸を未然に防ぐ爲めに極めて大切な事でありませぬ。

### I、一般的豫防の方法

イ、規約を設けて病人の家では飲食物を饗應に出さない事。

ロ、病人のある家に出入を禁ずること。

ハ、出來得れば病人を部落から離れた所に隔離する事。

十二、注射は反應が強く且つ又自分で注射することも困難ですから錠劑として賣つてゐる豫防内服薬を用ふる事。



**ホ、豫防注射** には二種類ある。即ち赤痢血清による豫防の方法は効力は僅か十日間しかなく、(豫防注射の分量は半本を一回にやる) 殺した赤痢菌を直接使つてやるワッチン注射と云ふのは早速間に合はぬ場合が多い、のみならず長い間の豫防効力が期待されないから、結極前述の個人的豫防方法を各人が注意しなければならぬ。それから最初發生した病人を、早速に診斷して治療する事が豫防上大切な事である。これがうかつに扱はれた場合には一時に擴がる結果、中には甚だ軽く罹かつた人が平氣で方々を歩き廻る爲め、是れが病菌散布の最も危険なものである。

**ジ、治療法**

**イ、對象療法** 取り敢へず苦痛を止める爲めに温濕布を施します。濕布の上から懷爐をあてるも宜しい。成る可く大きな布を厚くたゝんで腹部全體にあたる様にする。食物は最初の一日二日はお湯だけか、若し食欲がなければ與へないで薄い茶位を飲ませる事にすれば良い。

内服薬としては次の處方が無害で大變よろしい。

重酒石酸カリウム 七・〇

炭末 六〇・〇

右一日分、四回に分服

是れをソツパ匙で大概一パイ宛四回乃至五回に分服する。(小兒の場合は終りの小兒薬用表を御覽下さい)

**ロ、一番良いのは血清療法** 是れは成る可く早い程効果が確實である。

赤痢血清 (Soro Acti-dysenterico)

の二本を一回に皮下に注射する。注射する場所は腕の外側か、股の外側か、どちらでも良ろしい、是れを翌日及三日目と三回續ける。注射の危険は全然ないので、小兒の場合も大人同様の分量をやつて頂きたい。(無害) 注射の効力は最初熱が下つて來る程痛みも楽になる。大便の回数も次第々々に少



なくなり腹痛が軽くなつて最後に便の性状が普通に復して来る。

ハ、アメーバ赤痢が合併した場合　は前述の徴候が殆んどなくなつても尚粘液便が繼續する。そんな時には次項に書いてあるアメーバ赤痢の治療法をやれば良い。

ニ、最初から重篤な徴候を呈する場合　殊に斯かる場合は熱のない事があるから、油断をしてはならない、直ちに醫者を呼び、もつと多量の血清注射をしてもらふと共に心臓の薬を注射してもらはねばならぬ。

## II、アメーバ赤痢

熱帯地の名物病ともいふくらゐで、おそろく本國では名前さへ聞かれたことはありません。しかるにこちらでは年中この病氣の絶えることはなく、都會は勿論、農村に至つては尙ほさら、不斷に脅かされ、且つ治療不徹底の結果は可なりの損害

をもたらしております。

### A、アメーバ赤痢の徴候

イ、激しく来る場合　は急に下腹がいたみ、便通を催して、便の分量は僅かしか出ないで、どろ／＼した粘液様のものに血がまじつております。血は鮮紅色ではなく、きたないやうな赤い色をなし、粘液の分量に比べ尠ないのが普通であります。僅かな便が出た後にも、尙のこつてゐるやうな感じがあり、しぶり腹の状態です。一日二十回、多いのでは四十回も行くことがあります。かやうな状態で四日ぐらいつゞき、しだいに病勢が弱くなつて、慢性となり、僅かに食養生が悪かつたり、からだを使ひすぎたり、冷に會つたりしたばあひ、前のやうな状態を繰返すことが多いのであります。

ロ、比較的軽く来る場合　は痛みも然うひどくなく、回数も一日精々五六回で



大便の色は僅かに粘液中に少量の血液が混ざるぐらゐであります。かやうな場合は、好い加減の賣薬ぐらゐで、治つたやうに感じますが、その實なほつたのではありません。せぬ。眞に健康體の人の見るやうな大便をしないのが普通で、その大便はやわらかく、少々かたまつてゐても、細いきれ／＼のが少し／＼か出ず、注意して見ると、大便のあとさきものものに、著しい粘液のきつと混つてゐるのを見出します。

ハ、潜伏性のもものもつと軽く氣付かれない程のもの、それを假りに潜伏性のもものと名付けませう。この場合は自身では氣が付かず、たゞ飲みすぎ喰べすぎなどの後にたやすく、胃腸の故障をおこす。腹が脹るとか、便がやわらかになるとか、何となしに腹部の状態がさつぱりしないのであります。かやうな場合は勿論あまり肥らず、普通よりやせる傾向になり、或者は却つて便秘を訴へる場合さへあります。出る大便は小さくてコロリとし、著しい粘液を付けております。粘液の色は白い豆腐粕様の場合、又は水飴のやうな色をしてゐて、平生注意深い人なら、健康者の大

便と比べ、異常のあることが判断されませう。我々の経験では、異常な例としては直腸の一番下の方に、腫物やうのしこりが出来て、大便が出なくなり、その爲め食慾は減じ、食物が胃の中に充分おさまらぬやうな状態を呈し、胃の障害と間違へられるやうなものにも遭つております。

ニ、小兒の場合 特に治療上困難を感じるものは、小兒のアメーバ赤痢の場合であります。小兒の胃腸疾患の際その途中から發病するものが多く、前述の徴候の他に、最初に熱の出るばあひもある。はきけが伴ひ、大便の色は今お話ししたもの、他に、いろ／＼な状態になり、経過も長引くことが屢々で、そのために極く幼い小兒（三歳以内）には死ぬるのが多く、此國ではマラリヤを除き、アメーバ赤痢は一ばん家庭をなやますものと實際上なつております。

治療法を述べる前に、原因について簡單にお話ししませう。



B、アメーバ赤痢の原因

イ、アメーバといふ最下等原生動物が大腸の中に繁殖して、大腸の壁に喰ひこみ、潰瘍を作つて、前のやうな徴候を現はすので、大腸ばかりでなく、腸の上に進めば治り悪いのでありますが、幸ひさういふのは尠ない。時には肝臓に侵入したり、脾臓に侵入したり、或は脳にさへ侵入して、病害を逞ふする場合があります。殊に肝臓に侵入した場合は、アメーバ性肝臓膿瘍を作り、往々にして死んで了ふ事か、他の多くは熱帯地では多いといはれておりますが、私の十年の経験では、まだかやうな同胞の一人の患者にも遭遇しないところを見ると、こゝには幸ひ少ないといふことが承知されます。

ロ、病原體は何處に生きるか ひらたくいへば、アメーバ供給所の問屋を探して見ると、問屋は矢張り人間の腸内にあります。

1、危険なのは酷い病人の大便で直接何かの機會に口から輸入されたら、直ぐさま傳染を來すのであります。小猫に患者の大便を喰物とともに攝らせますと、三四日にして忽ち罹病し、アメーバ原蟲(アメーバ赤痢の原因體) 居て、それらの人の出す前述と同じ徴候を起して十五日位で死んでしまふ、それは素人にも經驗されます。

2、アメーバが囊胞を形成もつと知らずに居て問屋の役目をするのは、治つたやうに見えても、かういふ場合が最も多い、即ち問屋からそれを受けて、各人に供給するの



1 アメーバ 2 嚢状態

居て、それらの人の出す大便のアメーバが囊胞を形成し、外界の條件に抵抗力が強くなる場合、その人自身には大した徴候を呈しないで、それが新しい人に入つた場合に、ちやうど居なほり強盜の様に活動を始めるのであります。



は、人から人に直接の場合が多いのであります。

3、仲介者により間接に来る場合 もあります。第一は水で、殊に流れの水は危険であります。次には不注意に作られた明けつばなしの井戸、それから野菜物、そしてそのきたない水で洗つたもの、病人に接した器物、着もの、夜具ふとん、手拭、レンソなどからも媒介されます。又チブスの場合と同様、蠅なども此の媒介をなし、家畜の猫や犬なども此點で注意せねばなりません。

### C、アメーバ赤痢の豫防

アメーバ赤痢で直接大人が死ぬ者が少ないため、割合問題にされて居ないかの様に思はれますが、農村の實狀を観察し、殊に小兒死亡率を多くする第一のものとして、前の細菌性赤痢とこのアメーバ赤痢は、大いに問題とせねばならぬものであります。重ねて云へば農村衛生の對照としての主なもの即ちマラリアやチブスに次ぐ

もので、文明國人としての植民地生活を眞に文明的にする上から、是非とも之れに對する一般の注意を促しておきたいのであります。

豫防の實際方法は前の細菌性赤痢と同様、即ち大便の仕末、よごれ物、食器類等は煮沸で消毒する事、流水は飲まない事、食前には必ず手を洗ふ事、すべて前の病氣と變りない。豫防注射の無い事が前の細菌性赤痢と異つてゐる點であると心得て下さい。

### D、アメーバ赤痢の治療法

I、特效薬鹽酸エメチン (Chlorohydrate de emetina) 根治療法としては鹽酸

エメチンが特效薬であります。

1、大人の場合 大人の量はこの注射薬の〇・〇四瓦のもの一本を毎日一回皮下注射をやります。普通のものに續けて五六回にして治癒しますが、稀には十回ま



で注射をやる必要のある場合もあります。そして素人自身で治つたかどうかを判断するのには、下痢が止まつたかどうかで早ぎめをしてはいけません。注射を始め四日目か五日目で、治りぎわに一時便通がなくなり、次で注射を続けると、翌日か翌々日にかけて普通のが出ますが、その場合大便のあとさきには、粘液が附着してゐたらそれは再發のおそれがありますから、尙二三回注射の必要があります。そして必ず粘液のなくなるまでやる。但し十回以上続けてはき、目がないから、三週間待つて更に注射をやり直します。

2、細菌赤痢との合併の場合 若し大人で病氣の初まり一日か二日熱があり、下痢の始まつたばあひは、同時に日本でいふ赤痢、即ち細菌赤痢の合併を考へねばならず、殊に大便の色の赤味が割合に強くて、粘液よりも寧ろ赤い方のものが著しく多い場合はそれを考へて、赤痢血清の注射を同時に施します。そうして一日二日續けると、赤味は少なくなつてアメーバ特有の徴候とかはり樂になります。その

上でアメーバ赤痢に對する注射を續行するのであります。私の經驗では小兒の場合最初の發熱がひどい時は出来るなら速かに赤痢血清を一二回やると効果があるやうです。併しそれは一般の人には實行不可能であります。同業者の參考までに書き添えて置きます。

3、小兒の場合 小兒の分量は、五ヶ月以上から五歳までの小兒なら、エメチン〇・〇一瓦の注射を一日一回宛十回まで続け、傍ら乳呑み兒なら、乳をやる時間を四時間五時間ときつて與へます。大きい兒なら、食物を軟かにし、分量を少なくし、胃腸の養生をさせるのであります。そして次の處方をあたへます。

處方

Pó de carbon vegetal  
Subnitro de bismu ho  
Xo'ope simples } 40 centigr.  
Glycerina  
Pó de ipeca

用量 カフェ匙で半杯宛一日二回乃至六回(小兒の量)



□、エメチンの代用薬 としてどんなものを使ふか、アモーバ赤痢のすべてがエメチンで治癒するかと申しますと、全く治りきらず、かなり永引くことがある。そう云ふ時には代用薬が必要になつてくる。

1、ヤトハン (Yatren) エメチンに次で第一に効果があるのは、ヤトレンと云ふ黄色の粉末で、大人なら一日二グラム乃至三グラムを一日四回若しくは六回に分けて服用します。此薬は却へて下痢の回数を多くする様な傾向になる場合もあるがそんな時は分量を加減して少し減らせば良ろしい。尚田舎地方で使用に便利なのは丸薬になつてゐる、ヤトレンピルラ (Yatren Pilla) で此一粒はヤトレン〇・二五グラムを含有してゐるから大人であれば一日に八粒乃至十二粒を服用すれば良い。

小児の分量は此本の終りにある小児薬用表を見て下さい。

2、アルゼノベンゾール (Alzenobenzol) 若し以上の薬品を服用して、十日乃至二十日を経て、尚ほならない場合、又は再發したばあひ、どんなものを用ゐるか

といふと、幸ひ今一つ可なり効果あるものがあります。それは砒素の有機化合物で六〇六號といへば誰れも知る筈の、薬名から申すとアルゼノベンゾールであります。即ちこれを注射すれば良いわけでありましたが、實際上は、一々静脈注射など農村では出来かねます。で更にその代りになるものを探して見ますと、是れも幸ひに内服薬が發賣されてゐますから好都合であります。それは

3、トリバルソールとストバルソール (Treparsol, Stovarsoil) で是れは兩方ながら錠劑の瓶入りになつて居ります。大人なら一日二錠乃至三錠、小児なら年齢に應じ、十歳位まで一錠の四分の一から半分を與へます。これは餘り長くつゞけると副作用がありますから十日乃至二十日位で止め、分量も親心から澤山やらねば効かないなど、これ以上與へてはいけません。(終りの小児薬用表を見て下さい) 尚他にも二三の代用薬はありますが、より以上の効果は實際上的ないと、餘り冗長に流れるから略します。



## 三、腸チブス

## A、フラジルに於けるチブス流行状態

腸チブスは已に諸君が日本で御承知の傳染する熱病で、この國に於ける同胞諸君の實際について調べて見ますと、

イ、古い珈琲園 には時々流行があり、殊に新來者の死亡率の多いことは確であります。こゝは日本の事情と違ひまして、官憲の世話が充分行届きませぬので、屢々かなりの惨害を來すことがあります。

ロ、獨立農業者の部落 では最初にマラリアで苦しめられ、幸ひマラリアが土地の開拓と共に、だん／＼なくなつたといふとき、即ち四五年も経ち、植民地の基礎もほゞ固まりかけたといふ時分、チブスの侵入を見るのが常であります。そしてそのばあひ、珈琲園など、違ひ、指導者若くは支配者がないたため、各人が放縱で併

も病氣に對する理解がない結果として、甚だしい流行を見るのは、我々が實際に調査して熟知してゐる多くの實例であります。

ハ、自治的豫防が必要 それでありますから農村衛生の上に必要な疾病としてこの國に特有なものではないが、右に述べましたやうな事情により、頗る重要なものでありますから、諸君の病氣に對する理解を必要とし自治的に豫防せねばなりません。

## B、農村で熱病流行時の素人判断の仕方

醫者の診断を受ければ、容易に判明するのは勿論であります。實際は悪性のマラリア等で熱のつゞいた場合、軽々しく腸チブスと判断されたり、或は反對に、他の軽い熱病と誤診されることが、割合に多いやうであります。又チブスと診断された場合でも、言葉の關係が知りませぬが、家族的豫防の注意や、並に部落としての



豫防處置を教へてくれる醫者は珍らしいのでありますから、この點では完くアテにならぬといつてよろしい。

#### イ、腸チブスの場合

は次の事柄に注目します。

##### 1、附近に熱病患者

があつて、それが十日以上も輕快することなく、床に並

##### ききりの場合

##### 2、死亡者が多く大人

であつた場合

##### 3、病人の發生の仕方がボツリ／＼

で一度に突發しない場合、殊に一二の病

人が同時に出來たとしても、他の家族には比較的遅く、その傳染の徑路が多く懸念な人の間にある場合

##### 4、熱型

病人の溫度表をとると、その波形の示すところで容易に分る(熱の

#### 項参照)

#### ロ、マラリアの場合

以下の場合にはマラリアを警戒せねばなりません。

##### 1、附近に小兒が

相次で多く不明の熱病で死んだ場合

##### 2、熱病患者が一週間内外で輕快

してブラ／＼し、床から離れて少し身體を

動かしたり働いたため再發する。そしてそれを繰返すやうなのがあつた場合

##### 3、流行が部落の上から見て突發的

で同時に來ること、そして大人の死亡者

が割合に多い

##### 4、季節

マラリアの流行は十一月から翌年の二月の間が多く、時にはその年

の降雨などの關係で、三月より四月の流行を見ることあれど、五月になると病勢が急におとろへる。

##### 5、熱型

(熱の項参照)

なほ熱帶地の腸チブスは、季節的には確然した區切りがなく年中ある。

#### C、腸チブスの豫防法



腸チブスの徴候や手當は續編に譲り、直ちに豫防法について述べませう。

イ、個人としての注意　　ふだん習慣的に、食前に手を洗ふことが豫防の第一要件であります。これは特に新來者には是非やつてもらいたい。腸チブスは此國ではドエンサ・デ・モン・スージョといつてゐます。つまり手の不潔から入る病氣だといはれてゐる位で、日本ではやらない挨拶の握手などから、自然感染の機會も多い筈であり、おもな感染経路は、手を介して微菌が口より入るのでありますから、先づこの習慣をつくることをお勧めしたのであります。

ロ、家庭としての注意　　次に多い傳染の機會は、直接患者のある家を訪問して飲食することでありませう。そしてかういふ場合は、ブラジルに於ける日本人部落の腸チブス流行の直接原因となつてをりますから、病人ある家の人々はこの點に注意しなければなりません。

ハ、團體として取るべき注意　　チブスの豫防は相互が區々に行つたのでは充分

でありませぬ。元來農村でのチブスは交通で傳染する場合が多い、ですから部落でも人の出入りの多い有志家などといふ人がまつさきに權ることが多いのであります。即ち私の農村衛生調査の結果では、この點はマレタとは反對になつております。即ちマレタでは没分曉漢がひどくやられ、死ぬ者も多いのであります。チブスは物の分つた有志家の家庭で、多く死者を出してゐるのであります。僅か一人の不注意のため、多勢に迷惑が來るのでありますから、團體としては是非とも規約やうのものを作る必要がある。つまり日本の衛生組合のやうな方法を實行せねばならないのであります。参考までにその條項を示して置ませう。

- 1、部落全體に豫防注射、又は豫防内服薬の服用を實行すること。
- 2、病人のある家と交通するのをやめること。
- 3、病人の出た家の井戸、並に近邊の井戸には同仁會が配る水の消毒薬を投入すること。



- 4、部落全體の大掃除を行うこと。
- 5、病人のある家では、他人に食物や飲物を供することを規約を以てやめること。
- 6、一週間以上も熱のある病人は、團體から注意を促し、醫師の診断を受け何病かを確かめること。

なほ詳しいことは、同仁會發行のパンフレット「農村に於けるチブス流行時の豫防と注意」について見て下さい。

#### 四、シヤガス病

よほど前の話であります。現聯邦衛生局長のシヤガス氏がミナス州のマラリア豫防のため、その地方へ出張しました。すると同地方に變な病氣があるといふ話にいろ／＼調査を進めたあげく、その病氣はバルブイロといふ昆蟲が咬んだ結果から來るといふことを発見しました。その怪しい病人の血液を検査して見ますと、鞭毛

を有つ原生蟲が繁殖し、臟腑中に喰込んで毒素を出し、いろ／＼な病徴を呈するのであります。シヤガス氏病とは発見者の名前をつけたのです。

#### A、バルベイ

#### 口の習性

#### イ、暗闇で人

間の生血を吸ふ

#### バルブイロ

は圖の如き昆蟲

で好んで古い家\*

這出して、人間の生血を吸ふ物騒な代物であります。

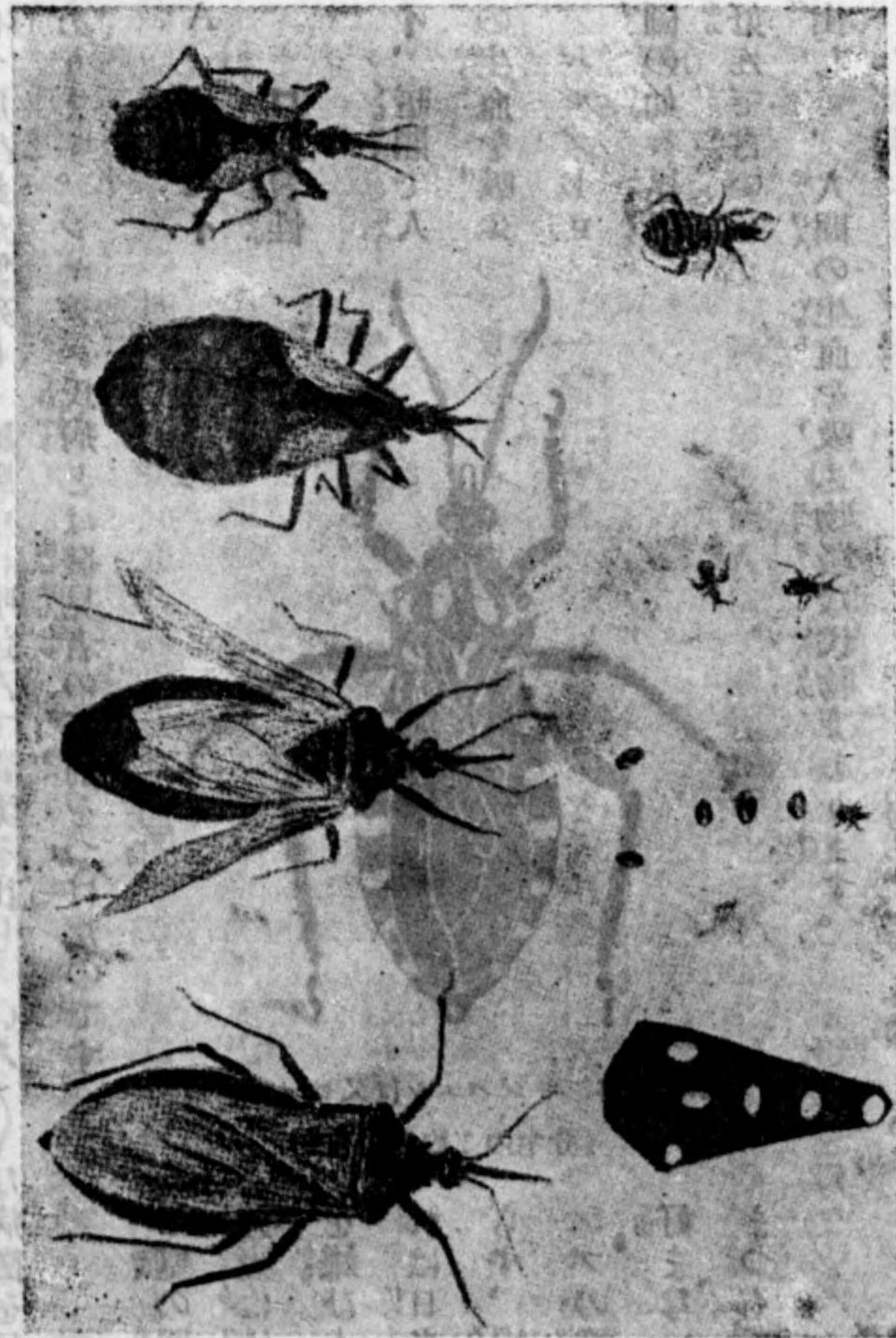
□、病菌はその唾液から そしてその病菌を人間の體内に植ゑつけて行くので



ふ云に俗とサンバユシは又ローベルバ (分半のこ約は物實)

\*の壁の間や、天井裏に住み、光を嫌ひます。それは日光のみならず、蠟燭やランプの燈火さへ好まない。即ちまつくらな中を





バルベロー虫、幼虫及成虫

あります、初め病菌はバルベローの便からとの説がありましたが、只今では咬まれた時に唾液から傳はるといふことになっております。シヤガス氏は又、この鞭毛蟲が病原の貯藏所として、タツ子の體中にあるといつております。

B、シヤガス病の徴候

イ、小兒が襲はれ易い 大體この病氣は大人も罹りますが、大抵は小兒が能く襲はれ、新來者も罹りやすいのであります。バルベローに咬まれた場合は、南京蟲など、違ひ、何等痛みを感じないので、小兒などいつの間にか、十數疋にも咬まれてゐながら、平氣で熟睡してゐるといふ状態であります。

ロ、急性症 シヤガス病の徴候を急性症と慢性症とに分け、急性症に又良性と悪性とがあります。

1、良性症 の方の徴候としては先づ發熱であります。熱の高さは三十九度何



分かで、さむけやふるへが伴ひ、頭が痛くて眠れず、食は進みませぬ。そしてかういふ症状は四日から一週間ぐらゐの續き、熱が下ると慢性症と變るのであります。

2、悪性症 は熱が高く四十度内外に達し、腦膜炎の症状を呈して、全身痙攣をおこします。又神經性嘔吐を催し、頸が硬ばり、且つ下痢を伴ひます。慢性、急性を通じて、粘液性浮腫が全身に現はれますが、これは普通のはれと違ひ、指で押へて壓痕を残さない。咽喉の前にある腺、即ち甲状腺腫大を來すのは、大概慢性症の場合に多いのであります。この病氣の急性症の場合は血液で證明されますが、慢性となり症状が軽くなると、末梢血液中の病原蟲が見えなくなり、證明が困難となります。その場合は直接血液をとり、猫に注射して繁殖させて見るのであります。

ハ、慢性症 の方こそ我々に關係があるので、この方の徴候は種々雑多であります。強いて分けると次の如く四つに分けることが出来ます。

1、粘液浮腫症 と申し身體が腫ればつたくなる。

2、心臟性症 は脈が早く打ち、血壓が低く疲れ易いのであります。

3、神經症 腦性痲痺をおこし、手は利かず、足が硬ばり、頭腦の能きが鈍い。

4 慢性 性甲状腺腫大を呈す以上が主なものであります。



型腫腺状甲

その他

中には大した病徴を呈することなしに、小兒が發育不良に陥り、普通の小兒より年



齡に比べて小さく、精神も他の同じやうな年齢のものに比べて發達しないで、馬鹿の様な状態となるものがあります。

C、治療と豫防

I、本病に治療法なし

現在ではごく病氣に對する治療法はありません。故に一度この病氣に罹つた場合は癱疾者になるほかはないのであります。尤もそれはひどい場合であります。軽い場合にしても、診斷が



癱瘓性腦

發育不全

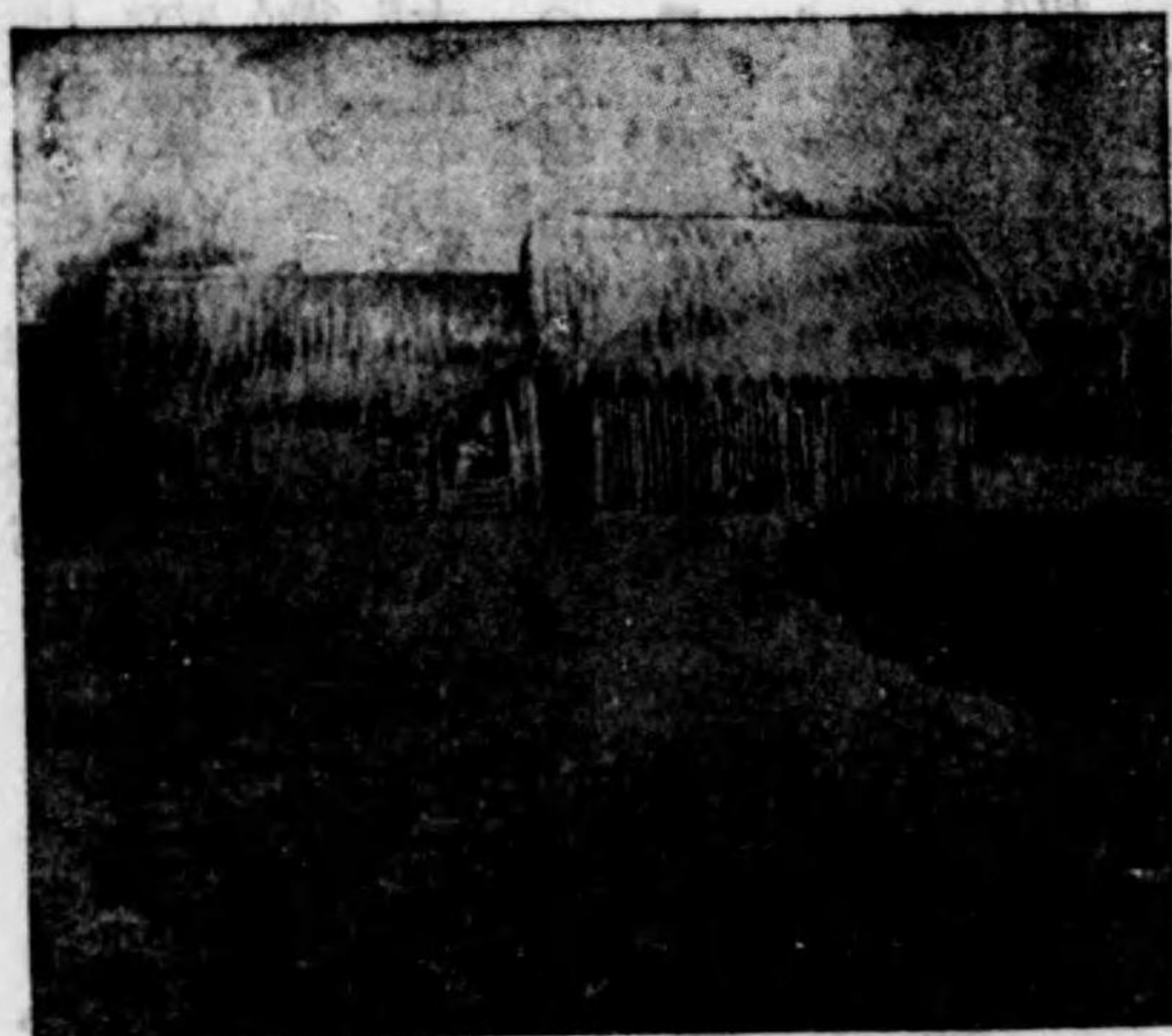
困難なため、僅かな身體の故障で勞働も出來ず、醫者をとりにかへたり、いろいろ治療に手を盡して、苦勞してゐるものも見受けるところであります。私の農村衛生調査の結果によりますと、各地方にかやうな病氣を有つ家族の一二位はきつと、發見し得たのであります。この點からいつて、即ち罹病率の上からいつて甚だ僅少で、又大體の衛生上からいつて、大した問題ではないやうに思はれますが、しかし萬一罹つた場合の不幸を考へて見ると、なほざりには出來ないのであります。

□、豫防は容易なり この病氣に對する豫防は容易であります。病氣の媒介をするバルベローは、もとミナス州近傍だけに在るものと思はれておりましたが、實はサンパウロ州の何處にも在り、他の州部にも在ることが調査の結果分り、また近頃の報告では、アルゼンチン國にも在ることが判明して來ました。

1、豫防の第一の方法は 圖のやうな、草屋根土壁といつたやうな茅屋に住まない事であります。つまり瓦屋根煉瓦壁ならこの虫の休息所がないから大ぢやうぶ



なのであります。木造の日本風の家は、古くなるとこの虫が棲息し得るやうになり



家む住てん好のローペルバ

ますから、あまり好ましくありません。屋根だけ瓦で、壁が煉瓦に出来ない場合は、必ず土で塗りかため、内部の骨ぐみの木材が露出しないやう注意を要します。故に政府は法律を以て、まとまつた農園には煉瓦造りを強制してをります。

2、黄硫燻蒸法 已むを得ない事情で新に疑はしい古家へ入る豫防法としては硫黄燻蒸法であります。

さうすれば一時的にバルベローを撲滅



(大擴倍千約) 卵の蟲腸指二十



自然の長さ

(大擴) 蟲腸指二十

滅することが出来ます。

### 五、腸の寄生蟲病

#### 1、十二指腸虫病

腸の寄生蟲病で、主な農村衛生の障害となるものは、十二指腸虫病であります。熱帯地方でありますから、かなり濃厚に至るところに、病人が散在してゐるやうで、特に海岸地帯では重症者が多く、貧血を來してゐる病人を多く見受けませんが、幸ひ同胞諸君の多く向はれる内地では、比較的重症を見ること



が少ないのであります。それは地形の關係によるものと私は觀察してをります。内地の地形は起伏が多く、それらの丘陵の中腹以上の傾斜地に、多く家を構へてをり家の周囲がわりあひに乾燥してゐる結果、皮膚からの十二指腸虫病感染が、さほど濃厚でないものと思はれます。之に反し、海岸地帯では自然の地形から、多くは平地に家を建て、家の周囲も濕潤がちであるからであります。然し近年の調査に依ると内地でも中々澤山の罹病者を發見しました。そして勞働能力にも差支へる實況ですから、充分注意を望みます。

□、その病害と豫防 十二指腸虫病は急に病害をあらはさず、隱密の間に身體をよわらせます。貧血の結果は、特に小兒の發育を鈍らせ、大人では勞働能率を減少させます。また他の病氣に罹つた場合の抵抗力をよわめ、殊にマラリアと合併した場合など、治療は困難であります。でありますから之を豫防するには前の家屋の項で述べましたやうに、住居は高燥の地に建て、便所は必ず設けてその設備を能く

し、野糞を排し口から來る感染を豫防する爲めに野菜を良く洗ひ、跣足にならないやう注意せねばなりません。かやうな注意は必然的に、熱帯地の文化生活に伴はねばならぬことがらで、詳しいことは續篇に譲ります。

## 六、トラホーム

イ、ブラジルの農村に於けるトラホーム罹病率 日本よりズツと多いのであります。めくらの原因は多くは此トラホームです。古い植民者の子弟は殊にたくさん冒されてをり、その罹病率は百人中六十人乃至八十人あります。そして肥沃な地帯ほど多くなつてをり、同じ生活状態であつて、或地方は百人中八十人もあり、極く少ない地方では百人中十一人しかありません。

□、罹病率の多少は地質に關係 私の觀察では、それは地質に關係するので、その實例として、ノロエステ線、ソロカバナ線のやうな砂地で、ごみのたくさん飛



散する地帯は特に多く、患者の多いのに一驚を喫するくらゐであります。これに反し或地方の如きは、いま申したやうに十一パーセントで、日本の農村より少ない状態を呈してをります。これは前の地方と違ひ、家の周囲でも道路でも、砂塵の飛散することが非常に尠ないからであります。

ハ、トラホーム豫防と結膜炎 この觀察から研究を進めて見ますと、トラホームは塵埃の侵入による單純な結膜炎に大關係を有つことが明かであります。そして一人の患者があると次から次へと蔓延傳染します。豫防問題は、顔を綺麗に洗ふ様な清潔と單純な結膜炎を早速手當することに歸すると思ひます。殊に多くの同胞諸君の向ふ所は、土地の肥沃なごみの多い地帯でありますゆゑ、各家庭がブラジル生活の第一歩から、トラホームに對しては細心の注意を怠つてはならない。それは二代目の邦人の退化することを未前に防ぎ、幸福な生活を營ましめる所以であります。詳しいことは同仁會發行の、トラホームに關するパンフレットを御覽下さい。

ニ、家庭常備點眼藥 次の藥を常に家庭に備へて、目に痛みを訴へたり、充血したり、かゆみを感じたり、異物が入つた感じがしたり、或は目やにが出たりした場合、直ちに點眼することをお勧めします。

處方 { Sulfato derzinco 12 centigr.  
Agua aistillada 30 gr.







第五節

フェリーダの病原と豫防

一、フェリーダの病原と豫防

熱帯地の病氣には特有なものが多い、で學問上からは興味あるものでありますが、こゝではそんなのは抜きにしまして、一般的に農村に關係が多く、衛生上に必要なものだけを述べることにします。その前に順序として、フェリーダに共通の原因と豫防につきお話ししませう。

A、フェリーダの原因

1、多いのは昆虫の刺傷 原因としては昆虫の刺傷が多いのであります。その結果、熱帯地特有の黴菌、或は原生虫が輸入される爲めにおこります。熱帯地は寒冷の季節といつても、冬らしい冬はないのでありますから、だになどは年中棲息することが出来ます。この點からいつても皮膚病の原因は断えないのであります。



□、不潔も原因する。皮膚を不潔にしたために、そこに腐敗した分解物ができその刺戟によつて、初まりは單純な表面的潰瘍を生じ、それを介して熱帯地特有の潰瘍の微生物が入り込むのであります。

ハ、その他の機械的作用。打つたとか、ころんだとか、すりむいたとか、けがをした場合に、その傷の傷が不充分で、癒り方がながびいた場合、矢張り前同様の結果になることが多いのであります。

## B、フェリーダの豫防

イ、皮膚の清潔。豫防の第一は皮膚を清潔にするといふことであります。その實際方法として、こちらへ来て珈琲園耕地に入つても植民地に住つても、毎日仕事の後には、必ず温浴のとれるやう、日本風呂を設けることをお勧めしたい。裸體を否む外人の習慣に反しないやう、適當なかこひをするところの風呂の設備が出来な

い場合は、家族一同が仕事の後、是非習慣的に石鹼で身體を洗ふやうにせねばなりません。

□、ヨードチンキ塗附と硼酸軟膏貼布。もし潰瘍が出来初まつた場合、殊に入浴後或は身體を拭いた後で、發赤した場所があつたら、虫にかまれたか、潰瘍の初めでないかを考へ、すぐ倍に薄めたヨードチンキを塗附します。そしてもしその後がきずになつてゐたら、硼酸軟膏を貼つて置きます。

## 二、多發性化膿性皮膚炎

イ、新來者が多く惱まされる。これは殊に新來者に夥しくできる皮膚病で、多く足部へ來ます。初めは小さな赤い點としてかゆ味を覺えて、中央に水泡ができてしまひに膿をもちます。そしてきたない指で引つかいたりするため、きずが大きくなつてしるが出て、そばへ散らばる結果また出來るといふ風で、かゆいので厄介で



す。うつちやつて置きますと、股にグリ／＼が出来たり、熱が出たり、ひどい潰瘍のまはりには地腫れがしたりして、仕事に差支へることが多いのであります。

□、豫防 前述と同様。

ハ、手當 次のおぶら膏薬を一日一回乃至二回塗り、特に入浴して常に皮膚を清潔にして置きます。小兒でありましたら、父兄が充分その點に注意してやるとわりあひに治りやすい病氣であります。

處方

Oxydo vermelho de mercurio 2 gr. (赤色酸化汞)

Vaseline 100 gr. (ワセリン)

### 三、熱帶下腿潰瘍

これも日本には無いもの、一種で、比較的熱帶地に多いのであります。幸ひ同胞諸君の行かれるサンパウロ州内地には少なく、多いのは海岸地帯であります。

イ、この潰瘍が出来るわけ 膝から下、足くびの少し上の内側か外側か出来る割合に大きくなる潰瘍で、初まりは多くエンシャード(鉄)、或はホイセ(鎌)などで、向ふ脛に傷をした場合、手當の能くなかつたのが原因で、微菌が侵入して出来るのであります。

□、癒り悪い潰瘍 なか／＼癒りにくく、初まり小さいのがだん／＼大きくなり、まはりばかりでなく奥の方へ喰ひ込んで行きます。きずの表面は非常にきたなく、濃厚な膿汁やうのものが、くさつた肉から流れ出て、時には骨にまで達します。ので、大きいのは小兒のにぎりこぶし位の大きさのひろがりになります。

ハ、他の潰瘍との判別點 これは他の潰瘍と混同される場合が多いのであります。殊に微毒性のものや、後に述べるフェリダ・ブラボなどによく間違へられます。がこの方は大體分泌物が多く、きずの面が乾いてゐないといふことで、フェリダ・ブラボとは區別されますし、又微毒から來たものとは一寸區別のつかぬ場合



もありませんが、この方は普通きずのまはりが色づいてゐないといふことで見當がつきます。もつと頑固な、治療のながびくもので、静脈瘤性下腿潰瘍とも似てゐますが、これは静脈が蛇のやうに、きずの上方にうねつてをるのが分ります。

ニ、手當 以上のやうに、その疑はしい場合、醫者の判断を請ふは勿論であります。本症としての手當は、初期に早く清潔にして、手當をするといふことが豫防になります。そして若し斯ういふ状態になつた場合では、二百倍のリゾール温液で毎日脚踏し、その後でヨヂウムチンキを塗布し、綿にのばした硼酸軟膏を貼つておきます。あまり深くなつて、骨の近邊へ行つたものでは手術の要があります。

#### 四、フェリーダ・ブラボ

フェリーダ・ブラボは又の名をウルセラ・ド・パウラ (Ulceras do Paula) とし、どちらにも通りのよい名前、學問上からいふとレーシマニオーゼと申します。レー

シユマニア・トロピカ (Leishmania tropica) といふ原生動物の侵入で出来る皮膚病で日本には全くありません。他の熱帯地の病氣とは違つた點があるといふので、レーシユマニア、アメリカカーナといふ名前が付けられてをります。この國には古くからあつたものであります。特に多くなつて此國の醫界の問題になるやうになつたのは千九百〇八年からで、多くノロエステ方面から、急に慈善病院へ入院患者が増して來たからであります。その關係を示すと次のやうであります。

一九一四年	九二人
一九一五年	一三五人
一九一六年	三〇六人
一九一七年	一八〇人
一九一八年	三一〇人
一九一九年(九月迄)	四七五人

以上が聖市慈善病院で扱はれた病人で、これはノロエステ鐵道起工に關係があります。この鐵道の延長工事と同時に増加してをります。しかしノロエステ地方の開



發が殆んど盡された現在では、この病氣はだん／＼少くなつてをり、日本人植民地として多かつたビリグキ植民地なども、現今では殆んどなくなつて來てをります。

A、本病の發生期と流行地域

イ、本病の發生期 處女林を伐り開いて、初年度の珈琲樹が芽を出した頃から翌年頃までが多く、三年四年と開きつくされると同時に、少なくなつて行きます。結局處女林を伐り開いた、新しい場處に發生する病氣であります。

ロ、流行地域 ブラジル全體から觀察しますと、バナナ州、サンパウロ州近接地方を除いて、それより以南の諸州には本病はありませぬ。サンパウロ州では大體に於て、チエテ河とバラナパネマ河の間に介在する地域、所謂西北部が流行地なのであります。尤もこの病氣は前述通り、開發に従つて率を減じ、市街地になると絶無となります。こゝに奇異なのはサンパウロ州のリベイラ河沿岸には、全く本病の

發見されないこととあります。

B、病氣の徴候

イ、初まりの状態 最初虫にさされたやうな赤色の斑點が出來て、次で浸潤(しこり)が出來、少し皮膚面から隆起して來ます。そしてその真中邊りから潰瘍になり、だんだん擴大して二錢銅貨大になります。



足部のエーリダ・ホラ潰瘍の特徵を示す

フエリトダ・プラボは一度に幾つも出來るといふことは稀で、出來る場處は衣服で覆はれてゐない部分、つまり顔や手足の下方などでありませぬ。痛みは感じないのが普通であります。耳朶や足趾などに出來たのは、物が觸つた時や歩む時に、可な



りの痛みを感じます。多くは働く上に差支へありませぬから、打つちやらかして置きますと、一年から三年ぐらゐで、皮膚の潰瘍は自然に癒ります。が稀には數年に互るものもあり

ます。

□、鼻の廂の

落ちるのもあり

潰瘍が出来

て數ヶ月乃至一

年ぐらゐの間\*

たり、或は軽い鼻出血を來したり、進んでは鼻中隔に小孔を作つたり、ひどいのにありますと鼻中隔の軟骨部全部を侵蝕破壊して、廂の落ちる状態になることがあります。但しこんなのは稀で、私の診察所では、過去十年に僅かに二三人を経験した



よに壊破隔中鼻るよに症膜粘  
はで症毒微) 乏陷端尖の鼻る  
に方上に對反と之は端尖の鼻  
(ふ向

\*に鼻の粘膜炎に傳播する事があります。初めは軽度のため、癒れが出来ず、痂皮が鼻の中にたまつ

ばかりであります。更にひどいのは咽喉を侵し、大氣管枝まで病變が蔓延し得るといはれてをりますが、そんなのはブラジルの醫學雜誌を索しても見當りませぬ。

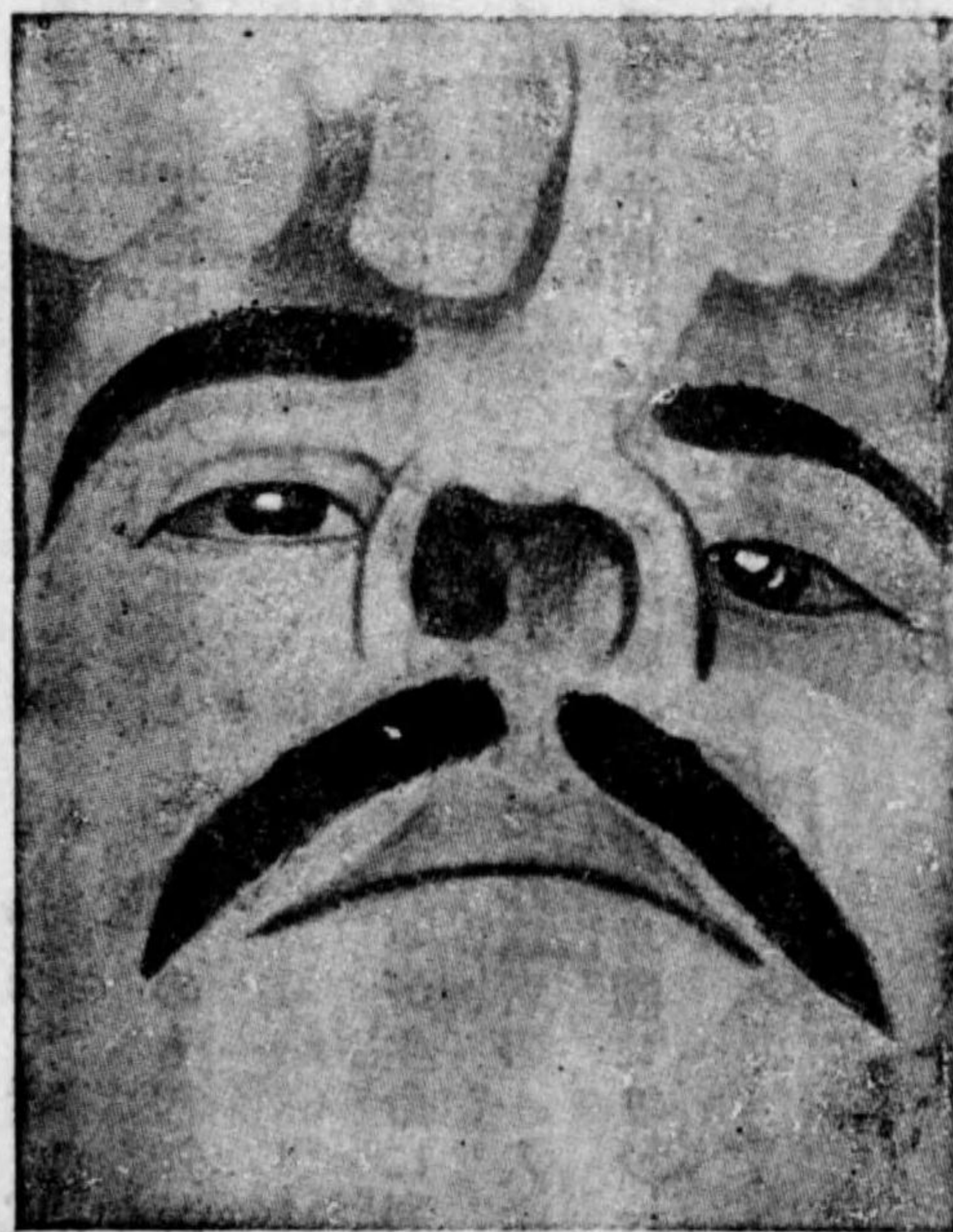
ハ、要する

に局處病

要するに本病

は局所病で、

ではなく、皮膚が二次的に粘膜炎を侵して行くのであります。それではフェリーダ・



示を状の壊破隔中鼻

※全身には何等影響を及ぼしませぬ學者により皮膚症と粘膜炎の三種類に區別するのを見ますが、各別個に來るの



ブラボはすべて粘膜が侵されるか、つまり鼻を侵されるかと申しますと、さうではないので、本病に罹つた約二十パーセント、即ち五人に一人しか鼻を侵されないことになつてをります。しかし前にも述べたやうに、重症で鼻の陥落するのは稀でありますから、流行地本場に居る人々の平然としてゐるのも、無理からぬことと思はれます。

ニ、本病は生命に危険なし　フェリーダ・ブラボが生命に對し危険のないことは、これに關する州衛生局年鑑(一九一九年度)に死亡者の一人もないのでも明かでありませぬ。只困るのは治療が長引き注射薬の加減で身體にリウマチ様の痛みを起し、従つて勞働に差支へる場合が多いのであります。

#### C、フェリーダ・ブラボの豫防

#### イ、蚊の一種が媒介

原因としての微生物に就いては前述の通り分つて居りま

すが、どんな物の媒介で人間に傳染するかは最近迄分つてゐなかつたのであります。所が近頃に至りフレボトムスと云ふ、荒山に多い、蚊の一種が此病氣の傳染を媒介すると云ふ事が發見されました。

ロ、フレボトムスの習性　此國では俗にピリグイ又はピリグイジンニヨと呼んでゐる最も小さい蚊の一種で、普通の蚊張の目を通して中に侵入する非常に五月蠅いもので、風のをさまつた夕方から人家をおそひ人體を刺して吸血する、その刺された所は赤い斑點になり可成りチク／＼する痛みを感じます。

平常は森林の中に棲息してゐて森林から餘り遠方には飛んで行きませんが、發生の時期は三、四月頃が一番多く寒くなるに従つて現はれなくなりませぬ。

ハ、實際的豫防の方法　豫防は至極簡單であります、本會で研究の結果、此蚊は森林から百二十米突以上飛來しない事がわかりましたから結極開拓者が森林を伐採して住宅を定める場合に最初から、必ず森や雜木林から百二十米突以上離れた



所に設ける様にすれば完全にその嫌な病氣に罹らぬのであります。尙注意としては住宅と森林との中間に餘り叢になる様な植物を植ゑてはならぬ事。

常に充分雑草及其他を伐り取り風通りを良くしておかなければならぬ事。

萬一カボエイラなぞになつた場合は森林に接近して住宅のある場合と同様の條件になつてこの病氣に感染する機會が生じます。

ニ、この病氣の感染時期 此病氣は前述の如く、三、四月のブリグイ蚊の發生最勢期に感染するもので、それから二ヶ月乃至三ヶ月の後に即ち此國の秋冷期に特異の皮膚潰瘍として現はれるのであります。そして七、八、九、十、十一の、各月は絶対に感染する事はないと云つてよろしい、即ちこの時期が安全期であるから、此時期なれば直ちに森の中に住んでも此フェリーダに罹らないのであるが、翌年早々から感染の危険が生じて来るからそれまでに住宅の周圍を伐り開き住宅から各方向に百二十米突以上の距離で森林から離れる様にせなければならぬ。

以上が本病豫防の根本である。

ホ、自分の土地に單獨に入植した場合 假令は十アルケールズを所有したとす

れば伐られた山に住宅を建てるにしても其兩側が森に五十米突になつて最も危険な距離になるから斯様な場合は必ず附近の土地所有者と共同して同時に森林伐採を初め、その附近が廣く開かれる様にせねばなりません。

此病氣は入植次年度に一番發生が多く三年目には少なくなり四年目には殆んどなくなるものであります、住宅が森の近く五十米突以内にある時は尙數年間感染する危険がある事を覺悟せなければなりません。

D、本病の治療

イ、根治療法の發見 千九百十二年、オスワルド・クルス研究所に於て、青年

醫師ガスバル・ピアンナ氏により發見された根治療法は、我々熱帯地開拓者として



多大の感謝を捧げねばならぬものであります。(氏はこの偉大なる功績をあらはし、絶大なる名譽を擔つたが、不幸その數年後他界せり)

□、タルタロエメチコ(Solugão de tartaro emetico)それはタルタロ・エメチコの静脈内注射でありまして、大抵二十回内外で全治します。特に治癒上頑固で重症の粘膜炎を豫防する意味で、發病早期にこれの注射を行ふことは最も必要であります。

## 第六編 人體に有害な動物による病害



六 人 類 学 的 研 究 的 意 義

生物に恵まれてゐる國と見えまして、總ての動植物の數も量も多く、農業者にとつては多大の恩恵ではありますが同時に、それから來る災害がまた可なり多いので、農業者は注意を拂はねばなりません。そして動物による災害といふやうなことは、母國には餘りない現象でありますから、特に此項を設けた次第であります。

### 一、ビシヨ・ド・ペー (Bicho do pé) 砂蚤

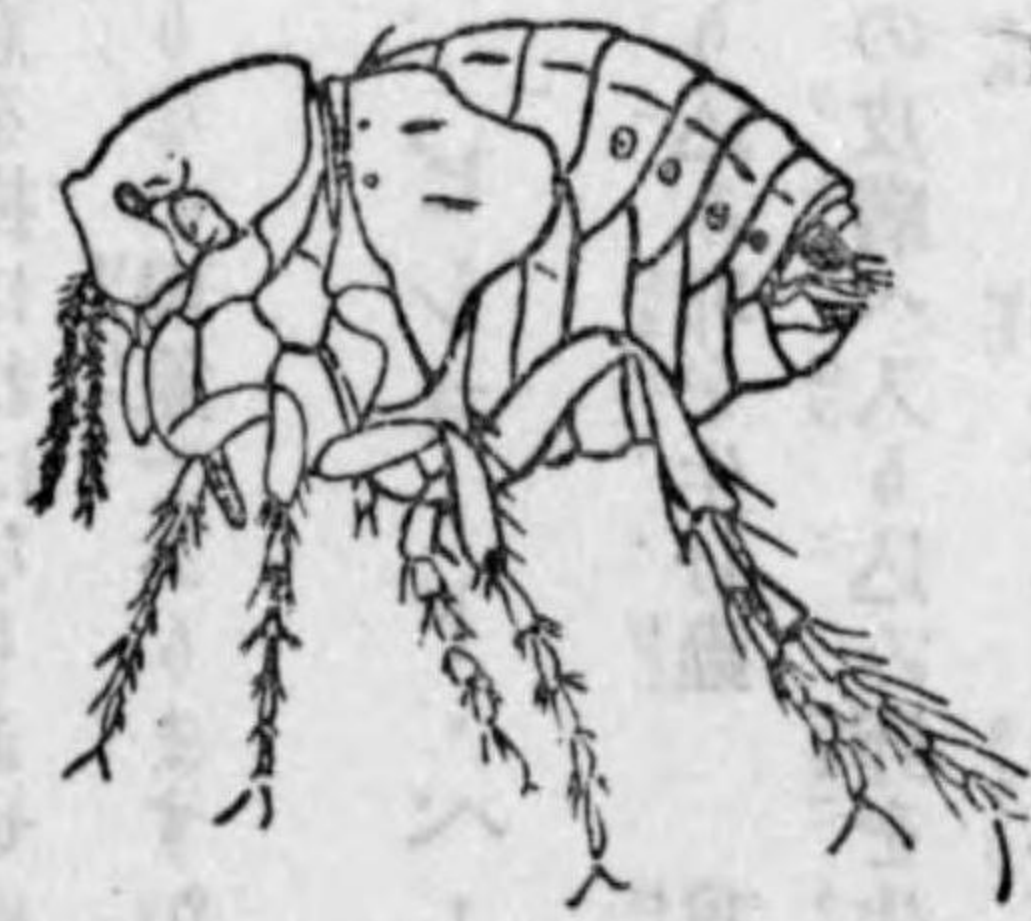
イ、皮膚へ入り込み卵を生む蟲 我々が砂蚤と呼んでゐるものであります。妊娠した牝が人間の皮膚へ入り込み卵を生むので、特に足の爪の間に這入ります。その刺戟の結果、痒みと痛みがあり局部が丸く腫れ、砂蚤はその一部に顔を出してゐる。熱帯地には何處にもをりますので、常に土間を掃除しないと、繁殖を助けるばかりであります。普通十三個の卵を産み、蛹の時代を経て蚤となるのであります。

ロ、砂蚤の害と手當 砂蚤の出し方は古參の植民者は能く心得てゐる。即ち針

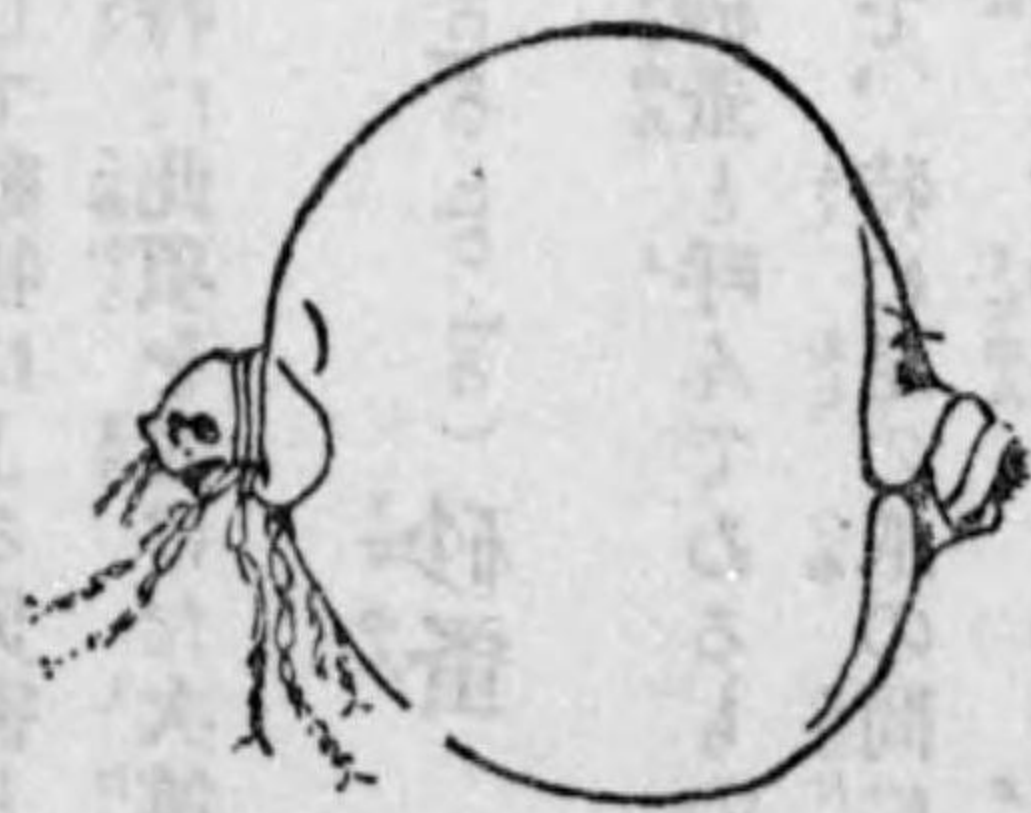


の穴のあいた方を火で焼いて、袋(白色の膜)のまゝ取り出します。針のとんがった尖でやる場合は袋を破り勝ちで、出血することが多い、これは自分が實際上経験してをりますから、特に注意しておきます。なほ袋の抜き方が上手に行つたと拙かつたに拘はらず、必ずヨヂウムチンキを付けておけば下に述べるやうな結果にはなりません。\*

膿性細菌がそこから入つて、局部が赤くなり、痛みを覚え、且つリンパ腺の炎症を起し、股にグリ〜が出来て困るやうなことになるので、そんな場合は今申したやうな結果にはなりません。\*



砂の虫



針を皮膚につく様子

取り出し方が下手に行つたり、汚ない針を使った場合には、化

うに、ヨヂウムチンキを腫れた部に塗り、傍ら湿布を施すとよろしい。

ハ、砂蚤の豫防 家の周囲や土間を掃き清め、古いゴミのないやうにすること、軽く水をうつておくことで、ゴミのあるほどこの虫はわきやすいのであります。尚よろしいのは、一番多い床下に石灰を時々撒く事であります。

一、べルネ

イ、べルネの害 べルネは蛇の一種が卵を皮膚へ置いてゆくの、普通露出したになつてゐる皮膚の場所へ多く入ります。それで野糞をやるこの國の習慣からお尻は能くお見舞ひを受け勝ちであります。身體の前方に一個の針を有つ蛆(Larva)でこの針を鉤の様に引つ掛けて歩くものと見えます。之れは這入つた箇所は少し腫れ上り腫れの真中に小さな穴が見え、その穴の部が水色に見えて、凝視すると虫の動くのが分ります。時々チク〜と痛むのは歩くのに針を使ふからであります、そ



の箇所を叩くと忽ち痛みも止まりますが、之れは  
蟲が自分の體の中に針を引つ込めるからでありま  
す。

ロ、牧

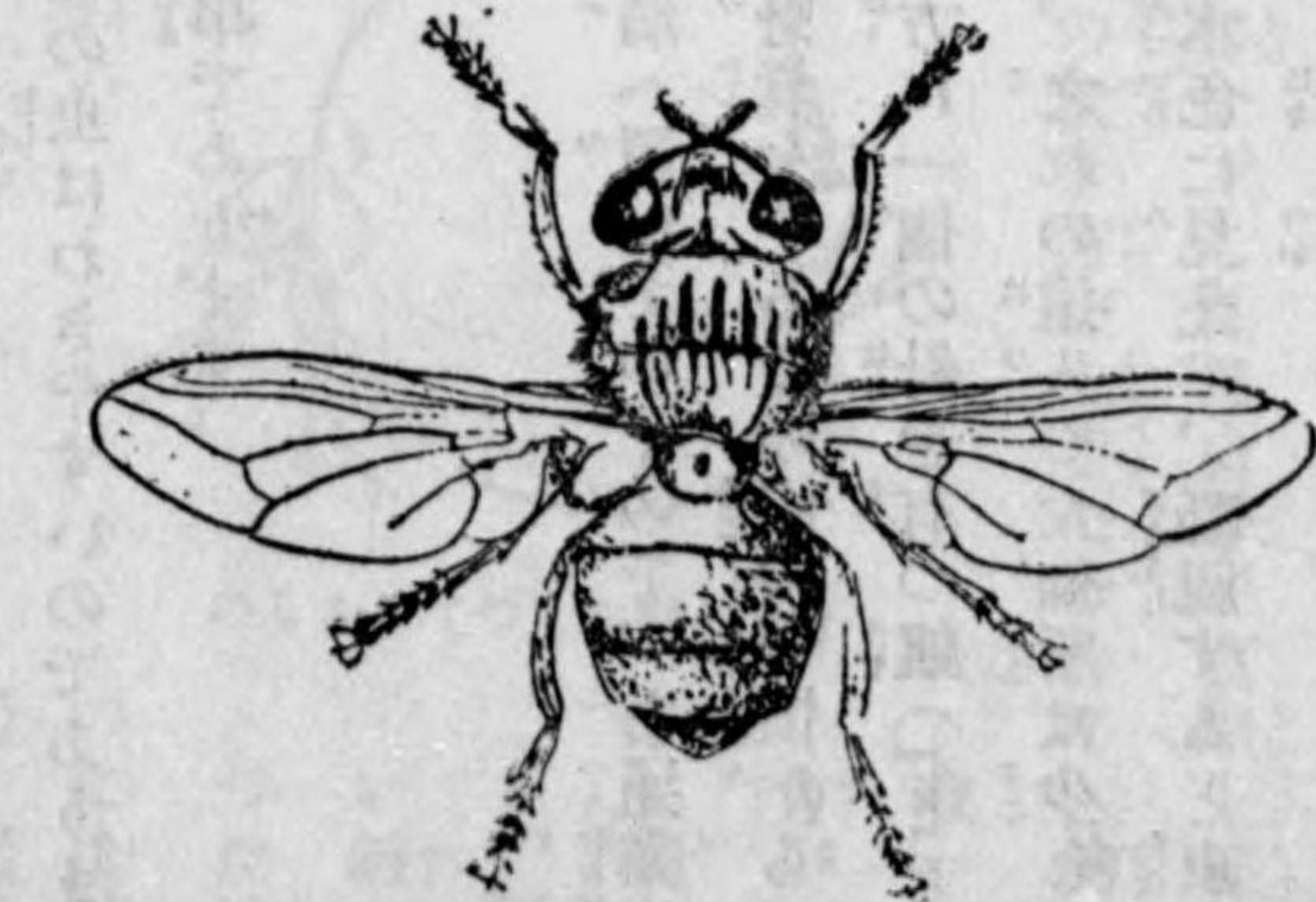
畜上の大

問題



(種一の蛆) ネルベ

\* 害の模様は、諸君がブ  
ラジルに着かれる勿々  
直ちに實驗されます。  
それは近所の犬を見た  
ら分るので、犬の皮膚



(種一の蚊) 虫母ネルベ

ベルネの \*  
に隆起せるコブ様のものがあり、此コブを壓迫す  
るとブツツと出ます。牛や馬の同様に、それが  
ベルネなのであります。この國ではベルネが牧畜  
業上の大問題とされてゐる。即ち放牧せる牛馬の皮膚をおかし、そのため皮質を損  
じて、皮の値段を低下せしめることゝ、又その他の合併症で牛馬の健康を害するか

らであります。之に關する研究が發表されてゐますが、それは農業専門家に譲り、  
茲では人間に關係したことだけにつきお話しします。

ハ、ベルネの豫防法

皮膚を常に清潔にしておくことであります。それは皮膚  
が汚ないと、蛇が粘着性のある卵を直接附着させる、そしてそれが容易に蛆になる  
からで、殊たたぐれや傷があれば、そこから皮膚の中へ喰ひ込んで、安息所を作り  
棲息するからであります。そしてベルネは又不潔の嗅を好みます。故に皮膚を清潔  
にすることが唯一の豫防法なのであります。

ニ、鶏とベルネ

鶏を住宅地内に放飼にして置く事は人體のベルネ豫防に効果  
がある、何故ならば家畜主に犬の身體に出來たベルネが蛹になつて地上に落ちた場  
合、鶏は早速それを好物の餌として食べてしまふので自然に人間のベルネが減少し  
て來るのである。

ホ、ベルネ退治の方法

はタバコの粉と洗濯石鹼を煉つて、局部に貼布する素



人療法は結構であります。斯うして貼り付けて置きますと、タバコの毒と、呼吸が出来なくなるので忽ち死んで仕舞ひます。虫の運動に依る痛みが無くなつたのが死んだ證據であります。出時に腫物の四方に指を置いて一氣に押し出して丁ふ、若しもその部分が赤く腫れ上つたり、根太の様になつた場合は、局部には餘り觸らぬ事にしなければなりません。餘りいちつたりして刺戟を與へては能くない、ネプトのやうに膿を持ち困るからであります。然う云ふ場合はヨヂウムを塗り濕布を施して置きます。但し小兒はヨヂウムに敗けますから注意を要する。それにはビンガで薄めて付けます。そして二三倍に薄めて三日間位續けて付け、後は濕布を施すに止めて置きます。小兒の機嫌が悪い時などは、能く注意して局部を調べてやる必要があり、婦人も常に注意を怠つてはなりません。

へ、眼瞼に出来た場合、は場所が悪いので前に云つた薬の貼付が困難でもあり、壓迫して虫を押し出すと云ふ事も出来ない、殊にベルネがマブタの内側、即ち眼球に

向いた方に寄生した場合、尙更手當が困難である、こんな時にはマブタを外の方へ翻轉しておいて温めたタバコのヤニを妻楊枝の先に付けて、それを丁度ベルネの入つてゐる穴の所に少時く接着しておく、とベルネが苦しがつて自分の身體を多へ出して来る。其時を見はからつて虫の身體が充分出た所を見込んでそれを引出してしまふ、あわてゝ蟲體を引ちぎらぬ様に注意する事が肝要である。

### 三、ビシエーラ

これは餘程注意を要します。日本にいふ金蠅、糞蠅とも申しますが、背の金緑色に光る蠅、これが鼻や耳の穴へ飛込んで、卵を生みつけてゆきます。するとその卵が非常な早さで孵化し、大變な業をするものであります。といつただけでどんな蟲だが新來の諸君には分り悪いのであります。手近かな例を引つぱり出して見ると能く桃や何かの果實についてゐるうじ蟲、あれを想像して貰へばよろしい。



A、ビシエーラの害

1、耳に入つた場合 耳の場合であると三時間にして蛆となり、鼓膜に着いて運動を始めます。大人であればザワ／＼

音のするのが判りますが、小児の場合はただ泣くばかりでありますから、そんなとき家人は注意して

体が蠢動してゐることが分ります。小児の耳だれの時など、特に親達は注意してやらねばなりません。この蟲は前に云つた桃の蟲と同様、大きさは三四分になり、う



(ツウ) 蛆



蠅ラ-エシビ

\* やらねばなりません。耳を日向に出し、耳朶を引つばつて奥を覗いて見ると、鼓膜が白い色に光つてをり、尙氣を付けて見ると、無数の或物

つちやつておけば二日目には鼓膜を破つて中耳炎となり、脳膜炎をおこして死ぬといふわけで、百人中七十人は死んでしまふのであります。それゆゑ手當はその日のうちに、速かに施さないと取返し付かないことゝなります。

□、鼻は最も危険であります。特にきたない鼻汁を垂らしてゐる場合、病氣が取りつき易いので、鼻の場合は最初に鼻中隔を破り、遂に腦をわかつて死んでしまひます。でその手當は三日とは待たれない、遅くも二日目には手當を要するのであります。前述の通り、耳の場合なれば耳を日向で引つぱり、他のと對照して、その耳がキラ／＼光る様な時はあやしい、ちやうど小波が日の光に白くキラ／＼輝く、さういふのは正にビシエーラが無数に孵化して鼓膜についてゐる時であり、更に大きくなると、蟲の頭を見出すことが出来、それが素人にでも診斷されますが、鼻の場合ではそれが分りませぬ。

ハ、フエリダ(たじれやきず)に寄生した場合 これは、しるが出たり、嗅



したりするので、特に餘計につき易いものがあります。

ニ、胃腸に入つた場合 非常に珍らしいことで、その徴候は複雑でありますから、素人にかいつまんでお話しするのは六ヶしいが、治療の方は簡単な下劑と蟲下しでケロリと治るのであります。

#### B、ビシエーラの素人手當

イ、先づビンガの利用 ビシエーラが入つた、差詰め素人手當として如何したらよいか、僅かなビシヨなればピンセットで摘み出してでも處置付ける事が出来ませんが、何しろビシエーラは多い場合三百から居りますから、ピンセットで一つ一つ摘み出して居るのでは用をなさない。薬で以て攻撃する外はないのであります。然らば農家に保存される薬で、急場の役に立つものがあるかと申しますと、例のビンガがあります。之れを二三時間耳の中へ垂らし込んで蟲を弱らせる、但しビンガ

で全く殺す事は出来ませぬが、斯うして蟲の活動力を鈍らせて置いて、出来るなら醫者へ駈け付けるのであります。

ロ、クレオリーナと煙草の煎汁 その上の手當は若し農家にクレオリーナがあれば、それはビンガよりも宜敷い、即ちクレオリーナを十倍に水で薄めまして、耳の中に垂らし込み、垂らした方の耳を上にして寝かせて置き、一時間出ない様にして置きます。私の經驗では五分から十分間で蟲は弱り、四十分経つと動かなくなつて了ひ、耳鳴りや耳の痛みがピツタリと止まつて了ひます。併し薬液が無くなる生き残つて居る蟲が可成りありますから、少くとも一時間はその儘おきます。がやうに一時的の手當をして置き、葉煙草でもねちり煙草でもよろしい、その濃厚な烈じ汁を耳なら耳、鼻であれば綿にしめて差込んでおきます。これは農家の手當として至極適切であり、これを眞面目にやれば、ビシエーラ退治は充分出来るのであります。



次に尙宜敷いのは、エーテル(Ether Sulfurico)を買つて来て用ひます。之れなら一番利き目が早く、二十分位で死んで了ふ。が矢張り三十分から四十分位は入れて置く必要があります。この薬には火を近づけてはなりません。鼻の場合は薬を綿へ浸まして挿し込んで置き度々取換へる。尙之れと同様有効なものにクロロホルムがあります。これ等は凡て素人で出来る應急手當で、なにぶん一刻を争ふ厄介な病氣でありますから、斯うした手當をすると同時に、一時も早く醫者の手に託さねばなりません。但し醫者といつても、充分心得てゐないものがあると思へ、注意深い父兄が醫者へ早く連れて行きながら、以上のやうな手當をされないで、手遅れになつたものを随分経験してをりますから、この蟲がはひつた場合は、前述のやうに先づビンガなりクレオリーナでの應急手當を忘れてはなりません。

#### 四、ボラシユード (Borrachudo)

極く小さい蠅の一種で、新たに開いた土地に多く、色は大體黒色である。形は蠅をズツと縮少した様に想像すれば良い。羽は廣く腹部は短厚で脚は割合に短かい、最も小さいのは丁度散彈位のものである。ブラジルでは殊に種類が多く、二十八種類ばかり知られてゐる。卵は水中、若しくは水分の多い所にある植物や石ころの表面に産みつける。卵から幼蟲 蛹：成蟲の順序で發育し、發生は暖かい時期且つ雨のあがつた頃に多く、天氣の良い日中に活動する蟲で殊に人家の周圍に蠅集して人間や物動に喰ひついて吸血する。そして夕方暗くなるに従つて突然彼等は姿を隠してしまふ。咬まれた最初はあまり痛みを感じないが、少時してから其場所に小さな隆起が出来、痛みや痒みを感じる。

主に衣服に蔽はれてゐない部分を咬まれ、新開地などで多く居る所では手足に數百ヶ所もやられた事があり、痛痒いのでむやみと引きかくから其のあとが小さな傷になり、それが炎症を起して前述の如き、多發性化膿性皮膚炎となる事が多いので



ある。

イ、手當 アンモニア水を塗布する事と、入浴の習慣によつて皮膚を清潔にし  
ておく事、小兒の手を常に洗はせる習慣をつけて爪の中にある微菌を傷の中にはひ  
らぬ様お母さんが氣をつけてやらねばなりません。

ロ、豫防 この蟲は開拓當初の土地で濕氣の多い風通りの悪い所に多く、發生  
した場所より可成り遠くまで飛んで行くと云つて居りますが、經驗上古い土地には  
殆んど無くなつてゐるのを考へると、家の周圍を早く伐り開いて風通しを良くし、  
雑草や、濕潤地をこしらへない事が、此虫を早く滅亡さす方法であります。

### 五、蛇

此國では蛇の害は可成り多いのでありまして、諸君が當地へ來られて、珈琲園に  
入耕する。又はその他の地方で農業を営むにあたり、直ちに毒蛇と接觸する機會が

多いのであります。つまり毒蛇と懇意になる機會が多く、對手がおとなしい蛇のこ  
とでありますから、うっかりすると毒にやられるのであります。

#### A、無毒の蛇

初めに諸君の蛇に對す觀察眼を養成するため、この國に多い無毒の方の蛇の  
寫真を示しませう。

#### B、有毒の蛇

次に有毒蛇について述べます。この國の有毒蛇としては、

イ、ジャラ、カ類 これはサンパウロ州には非常に多く、どちらかといふと、  
濕つた場所、つまりひくみに住みます。この點は次に述べるカスカベール（鈴蛇）  
と反對です。



(州ロサンバンス)二・一の蛇毒無ゝるら見く多も最



(2) 是有毒蛇のシナラカ類に近似する所あれば尾の形状を一田してそれらと區別せらる

(1) 俗名 Cobra alipó

コナラカホー



(2) 俗名 Jararacuçu do brejo 又は Cobra nova

シナラカクスカ フレシヨ 又は コナラ ノーカ

□、ウルツ一類 からだに錢型の斑點を有つてをり、直ちに見別けがつきます。前と同様、河口や谷間など好んで濕地に住みます。

ハ、カスカペール(鈴蛇) 我々が鈴蛇といつてゐるもので一圖の如きさや豆の乾いたとき鳴るやうな鈴がありますから、他の蛇とは決して間違ひませぬ。大きいのでは一米突半ぐらゐの長さがあり、色は栗色で、からだの兩側に菱形の斑點を有つてをります。尾の鈴は脱皮ごとに増すので、三十ほどつけたのもあるといひますが、年數が経つと無くなるので、鈴だけの年をきめることは出来ない、普通は六つから十二ぐらゐが多い方であります。カスカペールは他の毒蛇に比べ強力でありまして、血清を注射して一時よくなつても四五日又は三週間内外で、再發症状として咬まれた時と同じ症状がおこり死んで了ひますから、此點治療上注意を要します。棲息所は好んで山傳ひなど乾燥したところ、又はカンポ牧場などによく居ります。海岸地帯は割合に少ない、つまり低濕地には少ないといふことになります。



ジャラカ類



(2) 學名 *Lachesis atrox* 俗名 Caiçaca—カイサカ



(1) 學名 *Lachesis lanceolatus*  
俗名 Jararaca—ジャラカ



(3) 學名 *Lachesis neuviendi*  
俗名 Jararaca do rabo branco  
ジャラカ フラホ ナラソコ



學名 *Crotalus terificus*  
俗名 Cascavel—カスカヴェール

ニ、赤蛇

この國ではコーブラ・コラル(珊瑚蛇)といつてます。赤い珊瑚を

想像して好いやうな色、もつと適切にいふと、きれいな婦人帯を想像されるやうな模様をもつてゐる。そしてこれに毒を有つものと有たないものとあります。毒を有たない方は動作が敏活で、人の目につくと迅速に逃げる即ち動作の敏活さは毒のない證據であります。

C、一般の蛇の有毒か無毒かを鑑別する着目點



尾の蛇鈴



無毒の蛇でも人間に向つて攻撃する動作或は形状が有毒蛇にまぎらばしいものがあります。之れを如何して見別けるかを一般的に述べませう。南米に於ける一般の蛇の有毒無毒を鑑別するには、着目點は先づ頭部と眼の特徴並に齒と鱗と尾とであります。

イ、頭部の特徴 　から分けられます。毒を有たぬ方の蛇の頭はノツペリと丸味を帯び體に比べて稍大きくありますが、有毒の方は三角形に何となくとんがった、見るからに厭やな感じを與へ、且つ頭部との移り目が細く陥ち込んで、胴體に比べて頭が小さい。之は赤蛇の方と反對であります。

ロ、眼と瞳孔 　眼についての特徴は有毒の方は瞳孔が小さく猫の目のやうに縦に細く真直ぐに引いてをります。何故かといふと有毒蛇は夜の動物だからであります。無毒の方は丸い。

ハ、齒と鱗と尾

有毒蛇は前方の齒に他の齒と鈞合の取れない程太いのを二本

有つてゐます。頭部の鱗は有毒のは小さくて、無毒のは大きく、又胴體の鱗は前者は脊部の鱗が角度をなし、ザラ／＼の感じがありますが、後者は反對に滑らかであります。尾は有毒のは太くて急に終り、無毒のものは細くて長いのであります。鈴蛇のやうなのは素より一目で見えて間違ひつゝこはありません。

#### D、毒蛇咬傷の徴候

毒蛇に咬まれた場合に見られる徴候は咬んだ毒蛇の性質と毒の分量の多少、咬まれた場所或は毒の浸入する徑路により、今一つは咬まれた人の感受性に依つて徴候に可成りの差があります。それでその徴候を咬まれた場所と全身症狀との二つに分けて述べませう。

その前に人間が身體のどの部分を多く咬まれるかといふ事に就いて統計を上げて見ますと、次の様になります。



咬まれた者百人中

六十人は

足部

二十二人は

下腿

十三人は

手

五人は

他の部分

イ、咬まれた場所の徴候 咬まれた場所に自分で感ずるのは痛みであります。

けれどもカスカベールの場合には痛くありません。赤蛇の場合は可成りひどく、ラセ

ジス族つまりジャラ、カ類或はウルツウ類の場合は特別に痛みを猛烈に感じます。

そして局部が腫れて紫が、つた色を呈し、少量の出血があります。時が経つに連れ

紫色はひどく、そこがくさつて来るのはジャラ、カ類の特色で、他のはさうであ

りません。で局所が紫色を見せたならジャラ、カと鑑定して宜敷いのであります。

そして時間が次第に経過すると皮膚も筋肉も神経もくさり落ちて、骨が全然露出し

て仕舞ひますから、切斷する必要の起る場合があります。故にさう云ふ徴候が見え  
た時は一刻も早く治療を加へねばなりません。毒の分量の關係でジャラ、カにかま  
れたが助かつた、くさりもしなかつたたと云ふのがありますが、それは詰り毒の分量  
が少なかつたに依るのであります。腫れは片方の足なら足、手なら手を冒すのであ  
りますが、激しいのになると全身が腫れます。毒は迅速な速度で全身を廻るので、  
例へジャラ、カでも最大の毒の場合には局處の徴候が尙ほ發展しない前に死に到る例  
もあります。

□、全身症状

全身症状では第一身體が非常にだるくなり、息切れは激しく脈

が早く、血壓は下ります。そして體温は普通より下つて居るのであります。或る

場合には上るとも申しますが、普通は下ると定つてをるのであります。

1、咬まれた瞬間の状態 と申しても二三分の間の事でありませんが、その間は

呼吸困難激しくなり、窒息の状態になります。それから最初の一時間位は大變眠く



なり瞳孔が大きく開きまして、重篤なものになりますと死の前のやうな状態を呈するのであります。又唾をひどく出し、吐き氣があつて吐く事も度々であります。更に便通を催ほし度くなります。便通はしぶつて、間々血便を出します。鼻血を出したり、腸から出血したり、眼球にも出血點を見たり致しますが、之れはジャラ、カ族に咬まれた時の特徴で、カスカベールの場合には殆んどない、あつても遅くて稀です。赤蛇の場合は出血は伴ひません。今一つは、

2、視力障害　で、大抵は目がポーツとして見えなくなり、普通の病氣の場合なら全く死の前の状態であります。視力障害の甚しいのは殊にカスカベールに咬まれた場合で、どうかすると一ヶ月も二ヶ月も見えず、遂に盲目で終るやうな事もあります。併し毒の分量の少い場合は僅か數時間で止みますが、何れにしてもカスカベールの時は他の毒蛇に咬まれた時より長いのであります。次には、

3、運動障害　で、蛇に咬まれて駈けて來たなどといふのもありますが、そ

れは恐らく蜘蛛などに咬まれたもので、蛇の場合はさうは行きません。何故なら毒蛇の場合は、毒液は運動神経に邪魔しますから、咬まれた瞬間にガラリとして終ひ歩行も困難になり手も思ふ様には動かさぬ。激しいのは呼吸器筋を冒し窒息の状態に死にますし、心臓筋質を冒してその働きを止め死に至るのでありますから恐ろしい譯です。併し茲で特に御注意までに申上げて置きたいのは、瞳孔が廣がつてゐても手足が動かさなくなつても悲觀するに當らぬと云ふ事です。普通の病氣とか他の災害で瀕死の状態になつても『目が見えぬ』とあつたらそれまでだが、蛇の場合は大丈夫、救済の見込があるのであります。

#### E、毒蛇咬傷の経過と豫後

イ、経過　カスカベールを除く他の毒蛇咬傷の経過は割合に早く、都合能く行く場合は一週間乃至十日間で恢復します。勿論血清注射をした場合であります。



1、カスカベールの場合 は経過が非常に長くて、普通三週間位は安静にして床に就いて居る必要があります。時には一ヶ月餘も就床の必要があり、特に養生が悪いと再發症状と申しまして、恰度咬まれた當時と同じやうな恐ろしい突然の徴候が現はれるのであります。原因は不養生から起るのが多いのでありますから、注意しなければなりません。又カスカベールの場合にはそんな事はありませんが。

2、ジャラ、カ類に咬まれた場合 全身に對する毒力が弱くて、幸ひに生命は助かつて、壞疽(ガングレナ)と申し咬まれた場所の足部なら足部、又は手なら手が腐敗つて落ちる事があります。故に咬まれた際、例へ輕いと見ても成可く早速かに注射をする必要があります。

□、豫後 毒蛇に咬まれた、助かるか助からないか、結局どうなるかと申しますと、徴候の處でいつた様に、死ぬのであつたら極く強い毒であつたり、或は小兒などは數時間以内に稀には死

ぬ事もありますから、成可く出来る限り早く注射する事が必要であります。そして前にも申しした通り咬傷を蒙つた場合、一見これはとても助かるまいと思はれる様な重篤の徴候を呈して居ても普通の病氣とは違ひ、二、三時間以内なら血清で生命を取止める事が出来るのであります。それから尙前に述べました各種の全身症状が、次から次へと急激に進展する場合は重篤で危険と見ねばなりません。

#### F、治療法

毒蛇に咬まれた場合の治療法に就て、誤解を防ぐ必要上、民間療法に關し先づ申し上げねばなりません。

1、民間療法の可否 民間療法は果して効果があるかどうか、所謂クランデーラ、土人の言ひ傳へで、今日でも尙用ひられて居る草根木皮の治療法が果して如何程の効果を有つかと申しますに、凡ての民間療法は駄目だと斷言したのであります。



す。そしてそれ等の民間療法が駄目であるばかりでなく、其の迷信が血清療法の普及を遅らせてゐる傾きのあるのは遺憾です。民間療法の中でも殊に有害なのはアルコールの濫用であります。蛇にやられたといふと直ぐビンガを吞ませる。これは後の治療上に非常に差支へます。咬まれた者を醫者の許へ連れ込んで来る、ペロ／＼になつてゐる。ところが其のペロ／＼の状態は毒の爲めかビンガの所爲か分らない様な始末で、治療上却つて有害な結果を來すのであります。斯かる習慣は必ず止めさせなければなりません。

□、現場で即座の手當 咬まれた現場で不取敢どんな手當を施すかと申しますと、日本では沖繩縣方面で能く行はれてゐる、咬まれた現場の上部を縛る事と、咬まれた所を切る事でありますが、此の縛るといふ事は如何にも有効の様に思はれますけれど、効果は割合にありません。毒の力の百分の一を豫防するにも至らないのであります。併し二時間位は縛つて置いて差支へがないから、縛つても宜敷いが

縛らなくても好い。それから局處を切る事ではありますが、之れとて左程の効果はありません。切るにしても横に切つてはならない、縦に切らなければなりません。切つたからとて油断はなりません。咬まれた場處を口で吸ひ取る事も大して有効ではない。此の場合口中に傷がある時は氣を付けねばなりません。要するにさう云ふ素人の應急手當を施してゐる爲めに注射の手遅れをしてはならぬ。其の爲めの努力に大切な時間を空しく費してはならないのであります。咬まれた場處の毒素を破壊する薬は澤山ありますが、どんな毒素も試験管の中では容易であるが、人間の體内に深く浸入した毒素は、之れを容易に破壊させる事は出来ません。人間の體内に入つた毒は吸収迅速で、殊に蛇ではカスカベールの毒が最も速かであります。赤蛇やジャラ、カは之に次ぎます。夫等の毒に對し過滿俺酸加里があるが局處に付けても微力で、日本でも蝮に咬まれた時アンモニヤ水を用ひたりしますが、何れにしても左様な手當に力を費す必要はない。大した効果が無いのでありますから、そんな時



間を費やす代りに先づ血清を心掛けねばなりません。

### G、血清療法

總ての民間療法も一切の他の治療法も、何等の効果がない、毒蛇に對する治療法は結局血清に歸着します。

イ、血清と咬傷死亡率 漸次普及して來た血清療法は毒蛇咬傷の死亡率を非常に減じつゝあります。實際に血清を應用したのは百人中一人八分しか死んでをりませぬ。千九百二十一年の統計に依りますと、血清を應用した千三百九十三人中死者は二十五人となつてをります。若し適當に血清を應用したなら、百人が百人ながら救かる事が明かでありまして、それらの適用法を確實に皆さんにお知らせしたいといふのが本書の目的なのであります。

□、血清を如何に應用するか 現にプタンタン研究所から出して居る血清は左

の三種であります。

1. Soro Anticrotalico
2. Soro Antihotopico
3. Soro Anti-ophidico

一番目のアンチ・クロタリコ血清はカスカベールに強力で、二番目のアンチ・ボトロピコ血清はジャラ、カ及びウルツウに、三番目のアンチ・オヒヂコ血清は多價血清と稱し、毒蛇の種類に分らないのに用ひます。此の最後のものはどんな蛇に咬まれた場合にも利きますが、分量を多くする必要があるのであります。

ハ、血清適用の時間 血清を適用すべき時間は一般に早い程宜敷い、四時間後は先づ手遅れと考へ、特に大量の注射を要します。尚カスカベールの場合には二時間以内に注射するのが最も宜敷い。二時間以上経過した場合は血清の分量を倍に致しますので、此の方法を誤る爲めに注射し乍ら死ぬ場合があります。注射すると一時間乃至五六時間中には症状が樂となり、運動が出来るやうになりますが、若し五六



時間にして軽くならなかつたら更に一度注射を試みます。そして其後も一回注射したから良いと安心しては不可ません。二日目か三日目に更に普通分量を一度注射する必要があり。どうかすると十五日間も経つて突然中毒症状が現れる場合があるからで、体内に廻つた毒のフラクしたものが此の業を致しますので注意を要します。但しカスカベール以外の他の蛇の場合は左様な事はない。即ち他の蛇には再発症状はないので有。又時間の問題ばかりでなく、其の徴候に依り重篤な場合は多量の注射を施します。血清は人間の身體に毒になりませぬ。そもく血清療法は早期に多量にやるのが規則であり、蛇血清も同様であります。そして幾ら多量に注射しても蛇血清は人體に無害であります。

ニ、適用すべき血清の種類と量 三種の血清はそれく蛇の毒に應じて製されてありますから、其一々に特效があります。

1 血清の種類 前に述べました様にアンチ・クロタリコはカスカベールに、

アンチ・ポトロピコはジャラ、カに夫々に對して有効なのであります。故にジャララカの場合カスカベールに用ひるものを注射したのでは保證は出來ない。然るにアンチ・オヒヂコはどんな蛇に咬まれた場合にも効力がある様に作られてありますから、他の血清のない場合はアンチ・オヒヂコだけで宜敷い。同仁會が曩にオヒヂコだけ送つたのは其の理由からであります。そしてアンチ・オヒヂコ注射の普通分量は三本であります。

2 血清の分量 一本十瓦(10.0)であります。時間経過の場合は一回に六本をやらねばなりません。カスカベールに咬まれて二時間以上を経過したものは六本注射するのであります。そして血清を特種なものに向けた場合は二本、時間が経つてゐた場合は三本注射します。一時に多澤やつた方が好いので、それは血清療法原則であります。

3 小兒の注射量 大人と同様にせねばなりません。他の病疾の治療とは全



然相違した點でありまして、その他時間の關係なども大人同様と心得て頂きたい。各蛇一回の毒液排出量は大概定つて居り、小兒だからとて遠慮して毒液を少く注射する様な事はしない、大人同様の分量を注射しなければならぬ所以であります。蛇の血清は抗毒血清といひ、毒を中和する性質を持つて居り、分量的に作用するものでありますから、それを小兒に注射する場合は大人と同量を要する事が合理的であります。尙小兒は抵抗力が弱いといふ點があれば特に速かに注射せねば不幸を見る事があります。小兒が蛇に咬まれる場合は年齢の概ね十歳内外であります。それは家の周囲を離れ野外に遊び歩く年齢だからであります。前にも述べました通り、多量にやつても血清の害はないから、遅疑する事なく即座に大人同様やらねばならない事を繰返して置きます。

ホ、蛇に咬まれて死ぬ場合 は十二時間以内には極めて稀であります。大抵死ぬるのは十二時間以上、二十四時間以内であります。だから其間に充分の努力をす

れば助かるのであります。或る癩病患者が自暴自棄になつて、カスカベールに試験的に咬まれて死んだ例がありますが、これは十一時間目に死んでをります。痛みもなくうつくと、マルデ分らなくなつて死んだと申します。

## 六、蜘蛛 (Aranya)

凡ての蜘蛛は毒腺を有して居りそれから特有の注射器で毒を出し他の昆蟲を殺して飼食にするんだと云つてゐます。毒腺はこれらの商賣道具なのであります。

イ、クモから蒙る災害 人間のクモ咬傷から受ける病害は割合に稀であるのみならず、大人は絶対にその爲めに死亡することが無いのですが、小兒には稀に重症を發することがありますから、かん單に必要と認める事柄を述べて見ませう。

ロ、ブラジルにゐる毒グモ 現在知られてゐるのは僅かに五、六種に過ぎません。大きさは蜂より一寸大きい位のものから全體の長さが七、八寸位に達するもの



もある。われ／＼に珍らしいのはカラングゼーラ (Carangueira) と云はれてゐる  
 毛ムシヤラな大蜘蛛の一種で、主として毒蛇を喰ふて生活してゐるものです。一  
 見して直ぐにそれと思はせる大きな鉤様の注射針を持つて居り鈴蛇やジャラカな  
 どを容易くつかまへて喰べて仕舞ひます。このクモは割合行動が敏活でないのと、  
 持つてゐる毒性が冷血動物には特別強烈なるに拘らず反對に温血動物には毒力が大  
 變弱く作用するので、大して恐るべきものでない。のみならず毒蛇を退治する役目  
 を持つてゐるのですから殺しては不可ないといふはれてゐます。

ハ、クモ咬傷の徴候 として最も必發の徴候は咬れた場所に感ずる疼痛です。  
 直ぐにひどい痛みを覺えそれが僅かの間弱くなり更に強烈にいたみ出し二十四時間  
 はどうしてもとまらぬので随分耐へられぬ苦惱です。大抵局部に腫れあがり手或は  
 足部の咬まれた方の全體に其腫れが波及することがあり、或場合には赤く色づき、  
 時には汚い紫色になり後に壞疽に陥ることもある。

## ニ、全身徴候

からだが一時だるくなり、ひどい場合は蛇にかまれた時の如く  
 視力がポーとしてくることがある。ケイレンや發熱を見ることは殆んど稀でありま  
 す。これらの徴候は普通二十四時間後に急に恢復する。

## ホ、手 當

1、野外でしたら 取り敢へず咬まれた手か足の上部を手拭でく／＼つてやり、  
 なる可く毒を急に身體にまはらぬ様にすること、同時に咬まれた部分に直接口を  
 當て充分に吸ふてやる。

2、家内でしたら 直ぐに痛みを柔げる方法としてリゾール温液 (二百瓦位)  
 に浸けて温めてやると宜敷い。若しも浸けられない部でしたら温濕布を廣く當て、  
 頻繁に交換てやる。

3、局部に應用する藥品 としては四十倍の過マンガン酸カリウム液 (一リッ  
 トルの水にカフェ匙半分度) 度々洗滌するのがよろしい。



4、内服薬 同時に前の過マンガン液を二時間毎に茶匙一杯宛服用すると相當効果があると云ひます。

### 七、蝎 又 さそり (Scorpio)

蛇蝎の如しときらはれものゝ代表になつてゐる物動の一つで、支那に棲息してゐる一種の蝎は猛毒を有して居り容易く大人をも斃しうるのでそんな言葉ができたのです。熱帯地のことですから量の多いのは事實ですが、ブラジルでは小兒を死に至らしむる程度の毒を持つてゐるものしか存在しない。

イ、蝎の形状 あまり大きくないムカデ(ゲジゲジ)に似た形をして居り腹部の終りに五、六個からなる圓鑄状のもの相接して關節をなし其終端に扁平な屈曲せる尖きの鋭い針を持つてゐる。

ロ、棲んでゐる場所 野外では古い樹木の洞や枯木殊にレニヤ(たき木)など

で、屋内では粗末な茅屋のあらゆる空隙の間に好んで隠れてゐます。時にはあらゆる家具の小さな隙間にかくれてゐます。此點は一寸南京蟲や、バルベローロなどに似て居る。

ハ、外から家内に輸入するのは Lenha (たき木) からが主だと云はれてゐます。

ニ、刺された徴候 は蜘蛛の場合と酷似してゐます。二十四時間續く劇痛、腫脹全身無力感と時には發熱、嘔吐、けいれん(ひきつけ)などもあらはれる。

ホ、豫防の手當 古い粗末な家に這入らねばならぬときは必ず硫黄いぶしをやりに消毒した後に移轉すること。Lenha を住宅内に貯藏して置かぬこと。家の周りに此蟲を好んで喰ふと云ふ雞を飼つて置くことなども不慮の災害を免れる手段として結構なことと思ひます。

ヘ、局部 にクモの部に述べてある過マンガン酸カリウム液の塗布、溫濕布、ヨヂウムチンキを塗ること。



ト、特殊療法 として Soro anti-escospionico 蝸血清を注射することは最良の手段であります。(最近ブタンタン研究所から發賣されてゐる)

## 八、ダニ (Carrapato)

常夏の國ですから野外に棲息する小動物も無数です。こゝにお話するダニは母國では稀なものです。此國では非常に多くゐるので、牧畜上に損害を與ふるのみならず、人間にも煩はしい皮膚病のもととなるので、特に新來諸君に縁あるものとして、これを選んだ次第です。

### イ、ダニの種類

一、Os Trombididos カラバンチーニヨ (Carrapatinho) と云はれてゐるのはこれです。赤色がかつた非常に小さいもので、芝草、灌木など凡て丈の低い草木に寄生

してゐます。ある季節に夥しく發生し野外に人間がそれらの草木に接觸つたときに喰ひ附いてくる。

二、Oixodidos これはマモーナ (Mamona) の種子に似てゐるものです。吸嘴は體の先端に附着して居り、空腹時には全へ扁平で血を吸ふた時は丸くなつて見えます。樹木或は灌木、草などに寄生して居り好んで牛馬に附着しそこで生育して自然の地上に落ちサナギの状態となり一定期間の後更に成蟲となる。

三、Os Arhasidios この種類は形狀は前のに似てゐますが吸嘴が腹面に附着してゐることゝ、人畜に喰ひ附いても前者の如く何時までも喰ひついてゐず、迅速に吸血して離れて仕舞ふ點が他のものと違つた點です。主に鳥類に寄生する關係からして多く鶏小屋に棲息してゐる。

四、ダニ咬傷の徴候 を一般的に述べると、かまれた場所の皮膚が赤くなり、かゆくていたみがあり、幾日かの後しこり (丘疹) となり、これを掻きこはすので



前に述べた多發性化膿性皮膚炎となることがありがちであります。

あまり澤山くひついたときには發熱することもあり二の種類では小腫物様のものを皮膚にこしらへ、かなり永く存在することである。

以前は此蟲がフェリダ・ブラボ症を媒介するものと疑はれておりましたが、近頃の研究ではこれからでは無いらしいと云ふ事になつてゐます。日本の恙蟲病はダニから傳染することは明瞭なことであり、アフリカあたりでは或種類の熱病がダニに因つて媒介されてゐる。此國では大した疾病傳染の役目をしてゐないらしいのがせめてもの幸ひと云ふものです。

ハ、手 當 必ず無理に蟲を皮膚から抜き取つてはならぬ。なせかと申しま

すとダニの吸嘴が皮膚の中に残留してそれから炎症を起すからであります。最も宜敷い手當は箸の先きに細く綿を捲き、これにリゾール液又はケロゼーネを浸み込ませ喰ひ附いてゐる個所に一々綿密に塗布してやることです。これに由つて

蟲は死んで自然に脱落します。

若しも以上の藥が無かつたら、煙草の濃厚煎汁を前の仕方て塗布してやります。皮膚病に變じた場合は多發性化膿性皮膚炎の手當をすること。腸物を作つたときはサリチール酸石鹼硬膏を貼布してやります。

## 九、蜂 (Abelha)

蜂の種類はブラジルに特有な有毒のものがあることを聞かず、刺された徴候も人々の感受性により色々で一定してゐません。書物を調べて見ると刺された結果死亡した例があるやうですが極めて稀なものであることは確かです。

手 當 ホーサン水で濕布してやること、稀薄めたヨチウムチンキを塗附してやる。萬一針が皮膚に残留してゐたら注意し抜き取り必ずヨチウムチンキを塗附してやることは後に發生する炎症を豫防するのによろしい。







藥小 藥材家製常備藥

田 藥部林其及の消毒器具

一、内服藥

1、鹽酸キニーネ (Chlorhydrato de quinina) 光澤ある針狀様結晶粉末、苦味強し、マラリア病の特効藥。一瓶二十五グラム入として販賣さる。又一个〇・二五グラムの錠劑 (Pastilha de chlorhydrato de quinina à 0,25 gr.) は使用に便なり小瓶二十五錠入れのもの多し。

用量

イ、マラリア病の治療 には一回〇・二五グラム宛三時間毎に一日五回服用、最初七日間繼續服用後ち三日休藥、更に三日一日四回四時間毎に服用。次ぎに三日休藥。三日服用。之れを繰返へして二ヶ月に及ぶときは大概の頑症も根治す。

ロ、マラリア豫防 には朝〇・二五夕刻同量二回食後に服用毎日續ける、大流行時には右の量にて一日三回持續するを要す。



ハ、解熱薬 として比較的緩和にして無害。老人又は妊婦に與へて危険なし。  
分量は〇・二五グラム宛一日二回乃至四回まで。  
2、エウキニーナ (Eugenia) 白色無味の粉末にして小兒のマラリア治療薬  
其他解熱薬として妙なり。

用量	
大人	小兒 一日量
二〇〇グラム	一歳まで
	〇・一グラム
	二歳まで
	〇・二グラム
	三歳まで
	〇・三グラム
	四歳まで
	〇・四グラム
	五歳まで
	〇・五グラム
	六歳まで
	〇・六グラム

即ち各一歳毎に〇・一グラム宛増して行く。この量を一日三乃至四回に分服せしむ。  
3、アスピリーナ (Aspirina) 白色の粉、最も多く用ひらるゝ解熱薬なり。錠劑

Comprimidos de aspirina として販賣さるゝものは一錠の量〇・五グラムにして少しく量多き感あり、平常強壯な人のみに應用すべく、小兒には絶対にやらぬこと。老人及び虚弱者には其半量即ち〇・二五グラム以上を一回に與へてはならぬ。然らざれば虚脱、脳血管破裂(卒中)等の危険に遭遇することあり。

イ、解熱劑として 感冒、グリップ等用ふる場合は〇・三乃至〇・五グラム宛一日一回乃至二回、四日以上持續することは宜敷からず、殊にマラリア病、腸チブスの初期に不注意に此薬を續くることは爲めに病狀悪化すること多し。

ロ、神経痛其他痛み止め として用ゆる場合(たとへば頭痛、はいたみ、坐骨神経痛等)は〇・二五グラム宛一日數回與へる方却つて効果あるものなり。

4、重炭酸ナトリウム (Bicarbonato de sodio) 重曹又は炭酸などと俗稱さるゝ、水に溶解易き白色の粉末。多過ぎる胃内の酸を中和することゝ胃の粘液を溶解し胃内を清潔にして新に胃液を分泌させる働あり、胃病になくてならぬ薬なり。



用量、大人 一日四グラム

イ、健胃散の處方

重碳酸ナトリウム

四十グラム

苛性マグネシア

十グラム (Magnesia calcinada)

ゲンチアナ末

五グラム (Pó de genciana)

右混和三十包に分ち一日三包食前三分に服用。

これははらいだみ、下痢其他の胃腸カタルの際に應用して宜敷い。

□、小兒には 三ホールセン液 (百グラムの水に三グラムを入れる) を作り小

匙にて一日數回與ふ。無害にして凡ての胃腸の故障に用ひてよろし。

割合に多くある舌にできる白斑に濃厚液 (コップ半分の微温湯に茶匙二杯) をガ

ゼに浸し拭ふてやると良く治るものですから家庭の主婦として心得て置いて宜敷い。

5、次硝酸蒼鉛 (Subnitrate de bismuto) 白き無味の粉、水に溶解ぬ、下痢止

めの藥。

用量、大人 一日三グラム

凡て下痢止めぐすりは一度に分量を多く用ふるより同量を度々に分けて少量宛や  
る方法が却つて著しく効果があるものです。例へば三グラムの一日量を一グラム宛  
に三回に服用させるより其半分の〇・五グラム宛一日六回に分服させた方がきゝめ  
顯著です。

6、ヒマシ油 無色の油でゆるやかな下し藥です。主に小兒に稱用さる。

用量 大人 一回三十グラム

小兒 一回茶匙で一杯乃至二杯、即ち四乃至八グラム

大抵六時間位できゝめを見る、多く服用しても害がない。

7、硫酸マグネシウム (Sulfate de magnesia 又は Sal amargo) 俗に硫苦と云

つてゐる、容易く水に溶解苦味ある、比較的無害の下し藥です。



用量、大人 一回十グラム  
 コップ一杯の水に溶解して用ゆ、水はなる可く多き方がよろしい。少き時はきりめ顯著でない。

此薬の苦味を厭ふ人には Limonada purgativa の一瓶を一回に服用されて同様の効果があります。

## 二、外 用 薬

1、ヨヂウムチンキ (Tintura de iodo) ヨードの十倍アルコール溶液で普通使用には強過ぎますからアルコールで更に倍に稀薄で使用すると宜敷い。家庭用として保存するには Vidro com rolha esmeralda tamanho de 100 c.c. 百グラムの共口瓶に入れて置く。キルク口の瓶はヨード蒸気の發散する爲めにキルクが腐蝕して用をなさなくなります。

2、アルコール (Alcool rectificado) 薬用アルコールです、きず又は腫物の周圍を清拭するに用ひられますし、注射するときの皮膚消毒になくてならぬものです。普通二〇〇グラム位備へて置けば充分です。ピシエーラを殺すのにピンガより強力ですから此方が宜敷い。

3、リゾール (Lysol) 約百グラムの瓶入になつて居る、褐色の液、創傷療法に缺く可からざるものです。石炭酸と同様の効果あり危険が無いのが優ります。二百倍の温液として使用する。消毒用としては五十倍にする。大小便の消毒にはもつと安價なクレオリーナを使用するが宜敷い。

4、クレオリーナ 安價な消毒、防臭薬として家庭必備薬、暗褐色の液、普通二十倍にして使用する。

5、クレオソート (Creosoto) 又は Creosoto de faia) 淡褐色の液、齒いたみに綿塊に浸し空洞に充填していたみ直ちにとまる、醫者に不便な農家にあつて重寶なも



のです。此薬が若しも買へないときは丁子油 *Essencia de cravo* で結構代用されま  
す。何れも小瓶に五グラム位あれば充分です。

6、イヒチオール (Ichtyol) 石炭タール見たいなドロ／＼した暗褐色液、打  
撲、腫物等の塗附薬、ヨチウムチンキの如く強力でないがカブレ等發生すること少  
く長保できる特徴がある、古い品は時に硬化りかゝつてゐることがある。少量の温  
湯若くはアルコホルを加へて柔かにして使用するとよろしい。此薬での汚染をとる  
には温湯で拭きとるときれいになる。

7、硼酸 (Actdo borico) 魚の鱗みたいな結晶、温湯に溶ける、強力でない消  
毒薬、多く洗眼薬に使用されます。五十倍ホーサン水を作るにはビール瓶なら恰度  
ソップ匙一杯いれてよろしい。

8、ホーサン軟膏 (Pomada boricada) 白色の油薬、創傷薬としてよろしい。

9、明礬 (Alumen) 一リットルの水に五グラムを溶解したものは口中たゞれ

口臭其他に含嗽薬としてよろしい。

10、過酸化水素水 (Agua oxygenada) 消毒劑ですが、主に膿汁を分泌する汚  
い創傷を清潔にする爲に使はれ、又俗に耳漏と云つてゐる耳内から膿の出る病の膿  
をとる爲めに使用してよろしい。はいたみにも相當の效きめがある。十倍に水で稀  
薄めたものは口中の含嗽にも大變よい。

### 三、必備注射薬

1、蛇毒多價血清 (Soro anti-ophidico) 四本乃至六本。これはみなさんが毒蛇  
をつかまへて箱に入れブタンタン研究所に宛て、送れば、それと血清を交換して呉  
れますから數人共同してやると費用が要らずに、常に新しい血清を用意して置かれ  
ます。

2、エメチン注射液一箱 (1Caixa de Chlorhydrato de emetina. a' 0.04) 六本



入れになつて居る。  
以上大人用、小児用には〇・〇一のものを用ふる。  
3、赤痢血清(Soro Anti-dysenterco) (アミーバ赤痢の項参照)

#### 四、繃帯材料及び治療器具

- 1、繃帯若干(Atadura)
  - 幅八センチ 8 c. m. de largura 足部胸部用
  - 幅六センチ 6 c. m. de largura 中内もの
  - 幅四センチ 4 c. m. de largura 指用
- 2、消毒ガーゼ若干包 3 pacote de gaze esterizada かうポルトガル語で云へば消毒ガーゼ二包と云ふこととなる。一包は一メートルの長さものです。
- 3、脱脂綿(Algodão resolvente) 一包(Un pacote)百グラムのもと五十グラム

ラムのものがある。

- 4、胖創膏(Esparacropo)
- 5、十グラムの注射器 (Seringa de 10 c. c. com agulha de nickel, com caixa metallica) ニッケル針附金属函入、これは毒蛇血清用、使用前水に入れ火にかけて煮沸消毒するを要す。

6、二グラムの注射器 ニッケル針附金属函入(Seringa de 2 c. c. com agulha de nickel com caixa metallica) アミーバ赤痢注射用、其他普通の皮下注射はこれで充分なり。

7、子宮洗滌器(Irrigador para utero) これは灌腸などにも代用されます。

8、差込み便器(Comacre) 床に就いてある病人のある場合大小便をとるのに

便利なものです。

9、氷嚢(Bexiga de gelo)



此編は極めて必要なものゝみを挙げただけなので不十分ではありますが、それはやがて後に發行するゝもので補ふ筈であります。

### 五、小兒藥量表

一年未滿	大人用量の十五分一乃至二十分の一
一年乃至二年	十分の一
二年乃至三年	八分の一
三年乃至四年	六分の一
四年乃至七年	四分の一
七年乃至十四年	三分の一
十四年以上	二分の一

此表は覺え易い様に大概のところを示したもので絶対的のものでありません。

### 索引

(五十音順)

家の周囲の注意	一六	鼻血	八三	吐血	九二
家屋の構造	一五	麻疹後の小兒	二九	トラホーム	二六一
胃腸障害の判じ方	五四	尿	一六五	毒蛇	二九九
表服	七五	妊娠腎臓炎	八二	痔痛	一三〇
飲食	三七	骨折か脱臼か	一九八	痔のいたみ	一二九
イヒチオール	三三八	ホーサン	三三八	腸寄生蟲病	二五九
労働	二二	ホーサン軟骨	三三八	腸出血	一三一
齒いたみ	八六	ホータイ材料	三四〇	腸チアス熱	二四四
排尿異常	一六五	便秘	一二二	流産	一三四
嘔吐	九四	便所	一七	硫酸マグネシウム	三三五
嘔心	九三	蛇	二九八	硫苦(硫酸マグネシウムを見よ)	三三七
腹痛	一〇三	ベルネ	二八七	リゾール	三三七
バルベロ	二五一	土地の選定	一二	肩癖	一四五
白帶下	一四一	盗汗	一七二	脚氣をやつた人	二七
		どうき(心悸亢進)	五八	喀血	七五



かぜの熱 一三九  
 家屋の構造 一五  
 感覺異常 一六三  
 蝸 三二二  
 カラバート 三二四  
 —よ—  
 ヨザウムチンキ 三三六  
 —た—  
 體温の計り方 四六  
 多發性化膿性皮膚炎 二六九  
 痰(たん) 三七二  
 だニ 三二四  
 炭酸(重炭酸ナトリウムを見よ)  
 —れ—  
 レウマチスと神經痛 一五八  
 —つ—  
 疲労(つかれ) 四八  
 頭痛 六二

—ね—  
 れむれす 不眠の項を見よ  
 熱 三七  
 熱を起す病氣の種類 四六  
 熱の徴候 三八  
 熱の手當 四二  
 熱型 四四  
 熱病流行時の素人判断の仕方 四四  
 解熱剤の用ひ方 四三  
 熱帯下腿潰瘍 二七〇  
 盗汗 一七二  
 粘液血便 一二二  
 —む—  
 浮腫(むくみ) 一五〇  
 むねやけ 八八  
 胸痛 七七  
 —う—  
 運動障害 一九六  
 —あ—

咽喉のいたみ 九一  
 —お—  
 嘔吐 九四  
 黄疸 一五五  
 —く—  
 下痢 一三  
 口中のいたみ 九〇  
 口臭 九〇  
 蜘蛛(くも) 三一  
 過酸化水素水 三三  
 クレオソールナ 三三  
 タレオソート 三七  
 —や—  
 夜具と蒲團 六  
 —ま—  
 マラリア病 二〇二  
 マラリア熱 四〇  
 —け—

けいれん 一八一  
 下痢 一三三  
 下血 一三一  
 肩痛 一四五  
 —ふ—  
 風呂場 一八  
 フエリダ類 二六五  
 腹痛 一〇三  
 フエリダの原因と豫防 二六七  
 不眠症 一九〇  
 浮腫 一五〇  
 —こ—  
 小兒の衣服 七  
 小兒藥量表 三四二  
 口中のいたみ 九〇  
 肛門部のいたみ 一二九  
 呼吸困難 六六  
 娯樂 二二  
 骨折か脱臼か 一九八  
 口臭 八九  
 腰痛 一四七

白帶下 一四一  
 —え—  
 鹽酸キニーネ 三三一  
 エウサニーナ 三三二  
 —て—  
 點眼藥 二六二  
 —あ—  
 頭痛 六二  
 アメーバ赤痢 二二二  
 アルコホル 三三七  
 アスピリン 三三二  
 —さ—  
 酒類 一  
 早産 一三五  
 産後の婦人 三二  
 産後の出血 一三六  
 氣候 三

—め—  
 眼やに 八二  
 眩暈 五六  
 視力障害 八〇  
 —み—  
 水鳴り 一〇  
 耳鳴り 七九  
 明礬 三三八  
 —し—  
 視力障害 八〇  
 食慾不振 五二  
 子宮出血 一三三  
 しぶりばら 一三八  
 シュパンサ 一五九  
 十二指腸病 二五〇  
 シヤカス病 二五〇  
 しやつくり 二五〇  
 神經痛 一七五  
 人事不省 一七八  
 心悸亢進 一七八  
 重炭酸ナトリウム 三三八



重曹	三三三
次硝酸着鉛	三三四
疲勞	四八
病後の人への注意	二五
病氣の徴候と手當	三五—二〇〇
秘結	便秘の項を見よ
ひきつけ	けいれんを見よ
ヒマシ油	三三五
ビシヨドハ	二八五
ビシエーラ	二九一
せ	六九
咳嗽	一六五
小兒の衣服	三四七
小兒藥量表	三四二
住居	一二
をばり	

同仁會發刊書

- 一、第一 衛生講話集
  - 一、同仁會衛生叢書
  - 一、第二 育兒法 (品切れ再版準備中)
  - 一、第三 主な小兒病の考へ方と取扱方 (品切れ同)
  - 一、第四 上 プラジルの毒蛇に関する素人向知識
  - 一、第四 上 プラジルの衛生の注意
- パンフレット類
- 一、チブス・パンフレット
  - 一、種痘の心得
  - 一、マラリア病パンフレット近刊
- 其の他逐次刊行

昭和五年三月二十日 初版發行  
 昭和六年六月二十日 第二版發行  
 昭和八年三月五日 第三版發行  
 昭和八年十二月二十日 第四版發行  
 昭和九年二月十五日 改訂第五版發行

拓務省拓務局

印刷人 君 島 潔

印刷所 共同印刷株式會社

東京市小石川區久堅町一〇八番地  
 東京市小石川區久堅町一〇八番地



61  
427



終